

英文開示実施状況調査集計レポート

2024年12月末時点

株式会社東京証券取引所 上場部
2025年1月22日



- 東京証券取引所では、海外投資家の利便性の向上及び英語による会社情報の開示・提供の一層の促進を図る観点から、2019年11月より上場会社各社の決算情報、適時開示資料、株主総会招集通知などの英文による開示状況に関する調査を内国上場会社を対象に実施し、その回答を一覧にとりまとめ、当取引所ウェブサイトにて公表しております。
- 本資料では、2024年12月31日現在のご回答内容（全市場の89.4%、プライム市場の全社から回答を受領）を基に、内国上場会社の英文開示の実施状況を取りまとめております。

調査回答率

	2021年12月	2022年12月	2023年12月	2024年12月
全市場	87.9%	89.1%	89.1%	89.4%
市場区分別				
プライム市場	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
スタンダード市場	79.0%	82.1%	85.0%	86.4%
グロース市場	68.0%	69.8%	68.7%	68.5%
指数区分別				
TOPIX500（大型株・中型株）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
TOPIX100（大型株）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
TOPIX Mid400（中型株）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
TOPIX Small（小型株）	98.6%	97.2%	97.5%	97.5%
JPX日経400	99.3%	99.3%	99.5%	99.5%

- 注： 1 当取引所ウェブサイト<<https://www.jpx.co.jp/english/equities/listed-co/disclosure-gate/availability/>>にて公表。
- 2 2024年12月31日時点の東証内国上場会社3,836社が対象。TOKYO PRO Market上場会社は除く。以降のスライドも同様。
- 3 調査に未回答の会社は英文開示を実施していないものとして分母に加算して英文開示実施率を算出。
- 4 指数区分別は、JPX日経インデックス400（本資料では「JPX日経400」と表記）及び東証規模別株価指数・TOPIXニューインデックスシリーズの指数区分。
- 5 TOPIX100はTOPIX算出対象のうち、時価総額、流動性の特に高い100銘柄で構成される指数の構成銘柄を意味する。TOPIX500は同様に時価総額、流動性の特に高い500銘柄で構成される指数の構成銘柄を意味する。
- 6 時価総額は発行済み株式数ベースを使用。なお、2022年3月17日公表「英文開示実施状況調査集計レポート（2021年12月末時点）」では上場株式数ベースの時価総額を使用していることに留意。
<<https://www.jpx.co.jp/equities/listed-co/disclosure-gate/survey-reports/index.html>>
- 7 本資料において「適時開示資料（決算短信除く）」又は「適時開示資料」は「決算情報を除くその他の適時開示資料」、「招集通知（通知本文・参考書類）」は「株主総会招集通知（通知本文、株主総会参考書類）」、「招集通知（事業報告・計算書類）」は「株主総会招集通知（事業報告、計算書類）」、「CG報告書」は「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」を意味する。
- 8 「プライム市場」、「スタンダード市場」及び「グロース市場」の「2021年12月」のデータは、2022年1月11日時点の上場会社を対象とし、2022年1月11日時点の市場選択結果に基づき集計。

INDEX

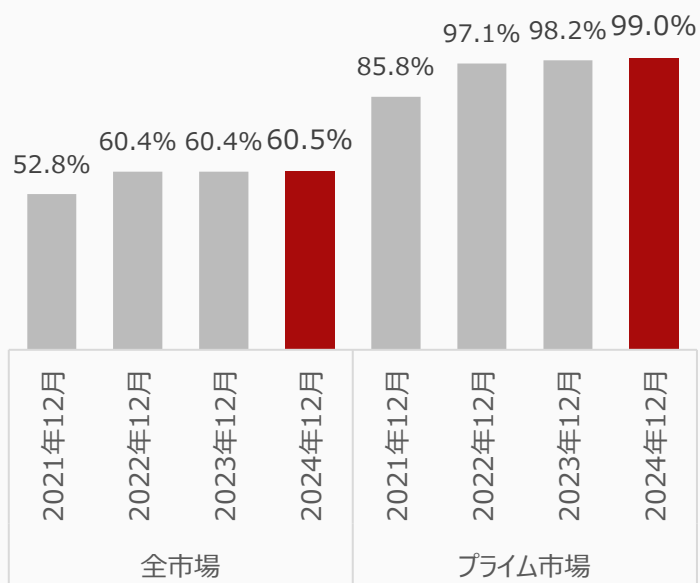
Section 1: 調査結果概要	4
Section 2: 英文開示実施率の推移	8
Section 3: 英文開示範囲	14
Section 4: 英文開示タイミング	22
Section 5: 英文開示タイミングの推移	29
Appendix 1: 市場区分別集計データ	34
Appendix 2: 指数区分別集計データ	37
Appendix 3: 外国人持株比率別集計データ	40

Section 1:

調査結果概要

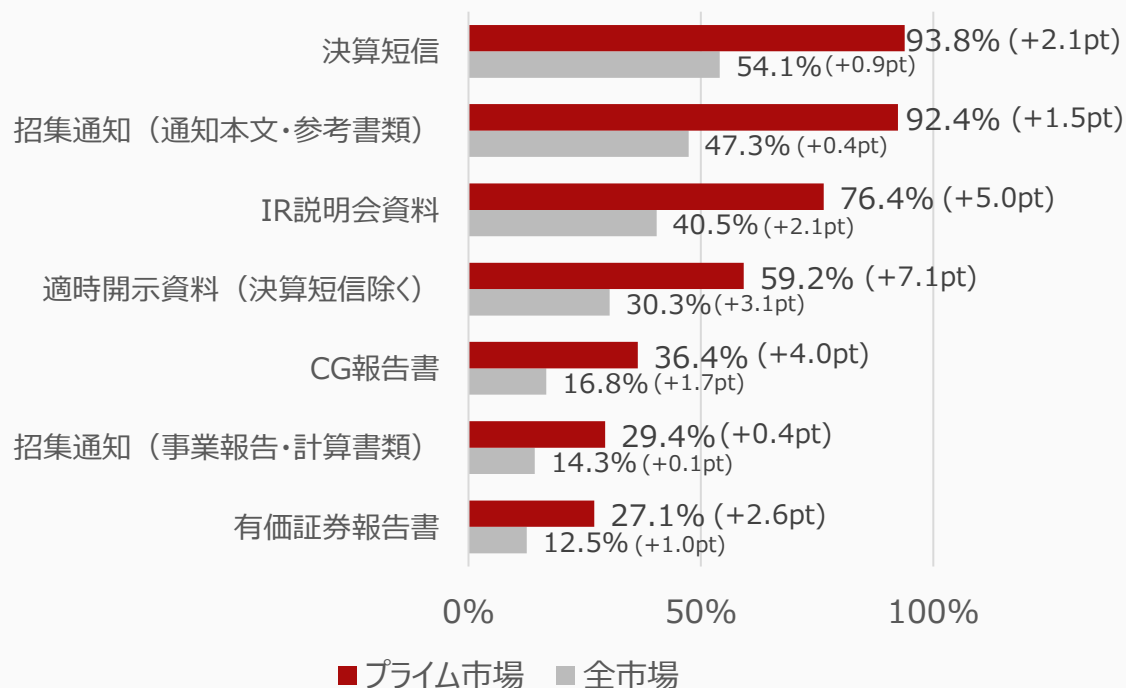
- 英文開示を実施している上場会社の割合は全市場では60.5%（前年末+0.1ポイント）と上昇。2025年4月以降、英文開示が義務化されるプライム市場では99.0%（同+0.8ポイント）となった。
- プライム市場では、2025年4月以降、決算情報及び適時開示情報について、日本語と同時の英文開示が義務化されるところ、決算短信、IR説明会資料、適時開示資料はそれぞれ93.8%（同+2.1ポイント）、76.4%（同+5.0ポイント）、59.2%（同+7.1ポイント）と上昇。

英文開示実施率の推移



資料別の英文開示実施率

※（）内は前年末比の増減

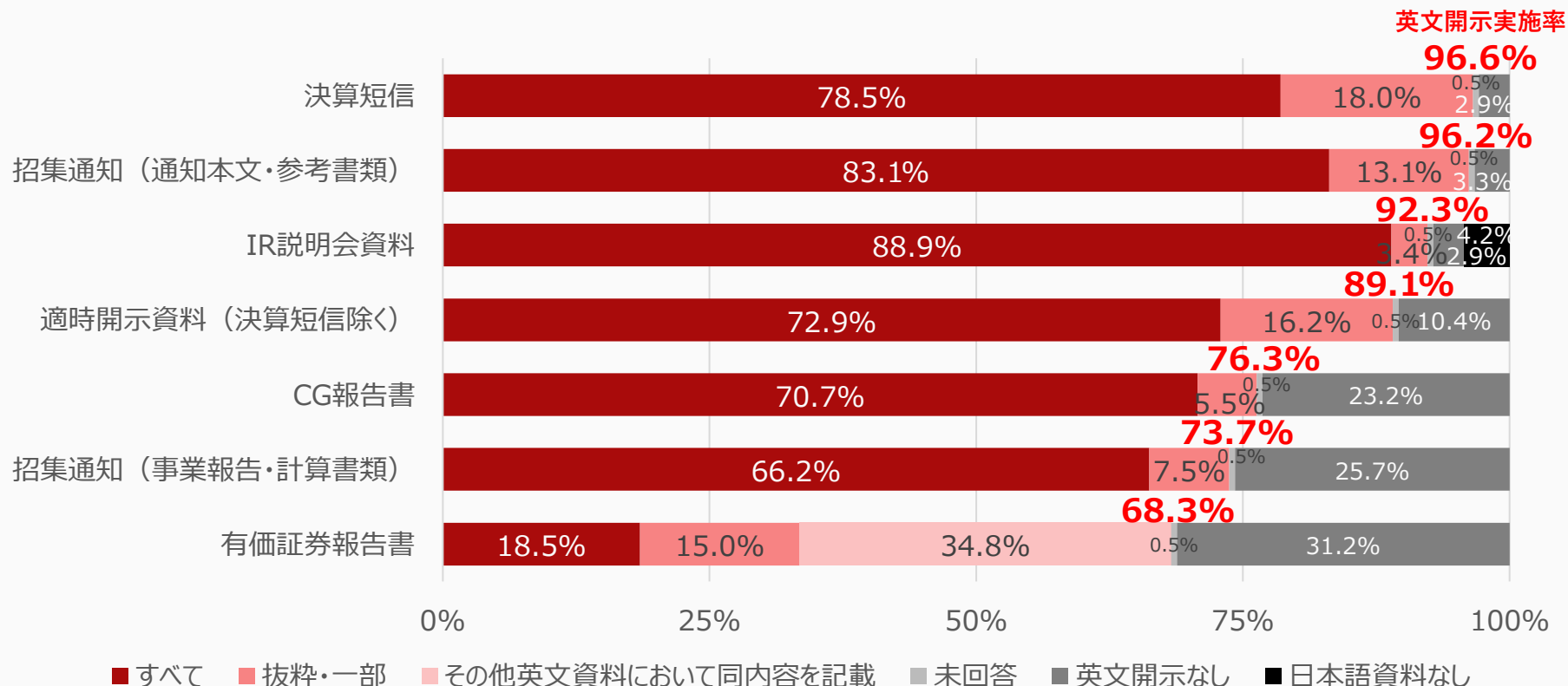


▶ 資料別英文開示実施率の推移はSection 2参照

注： 「英文開示を実施している上場会社」は、調査対象書類（決算短信、適時開示資料（決算短信除く）、招集通知（通知本文・参考書類）、招集通知（事業報告・計算書類）、CG報告書、有価証券報告書、IR説明会資料、及びその他の英文開示資料）のいずれかの資料について英文開示を行っていると回答した会社。

英文開示範囲（全市場・時価総額ベース）

- 時価総額ベースでは9割超が決算短信、招集通知（通知本文・参考書類）、IR説明会資料の英文開示を実施
- 日本語資料のすべてを英文開示している割合は、IR説明会資料が88.9%となっているのに対して、決算短信は78.5%に留まる
- 有価証券報告書については、統合報告書等の資料で同内容を記載している会社を含む割合は68.3%となっているが、日本語資料のすべてを英文開示している会社は18.5%に留まる

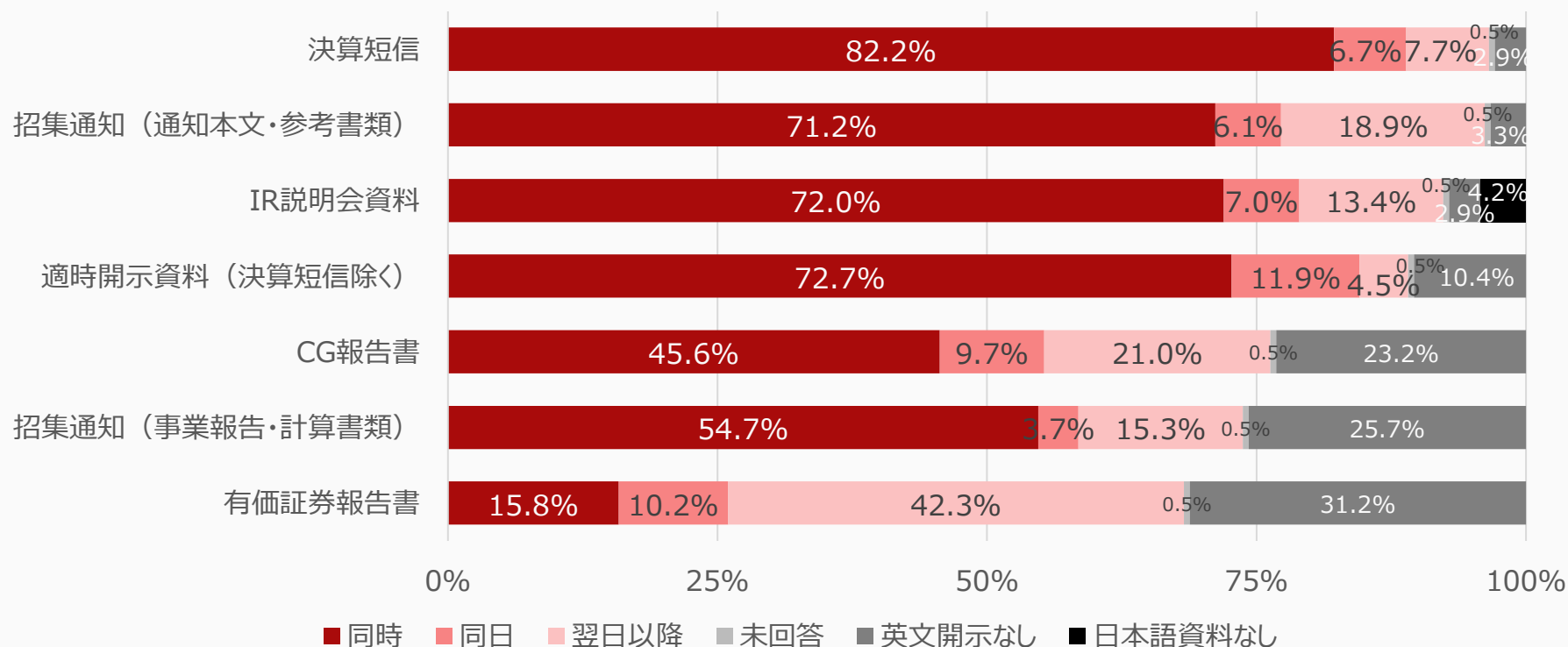


▶ 英文開示範囲に関する分析はSection 3参照

注： 1 時価総額は2024年12月31日時点。以降のスライドも同様。
 2 「時価総額ベース」の英文開示実施率は、対象となる市場又は指数区分の上場会社の時価総額の合計に占める英文開示を実施していると回答した上場会社の時価総額の合計の割合。以降のスライドも同様。

英文開示タイミング（全市場・時価総額ベース）

- 時価総額ベースでは、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、決算短信の82.2%が最も高く、適時開示資料の72.7%、IR説明会資料の72.0%、招集通知（通知本文・参考書類）の71.2%が続いた



▶ 英文開示タイミングに関する分析はSection 4参照
英文開示タイミングの推移はSection 5参照

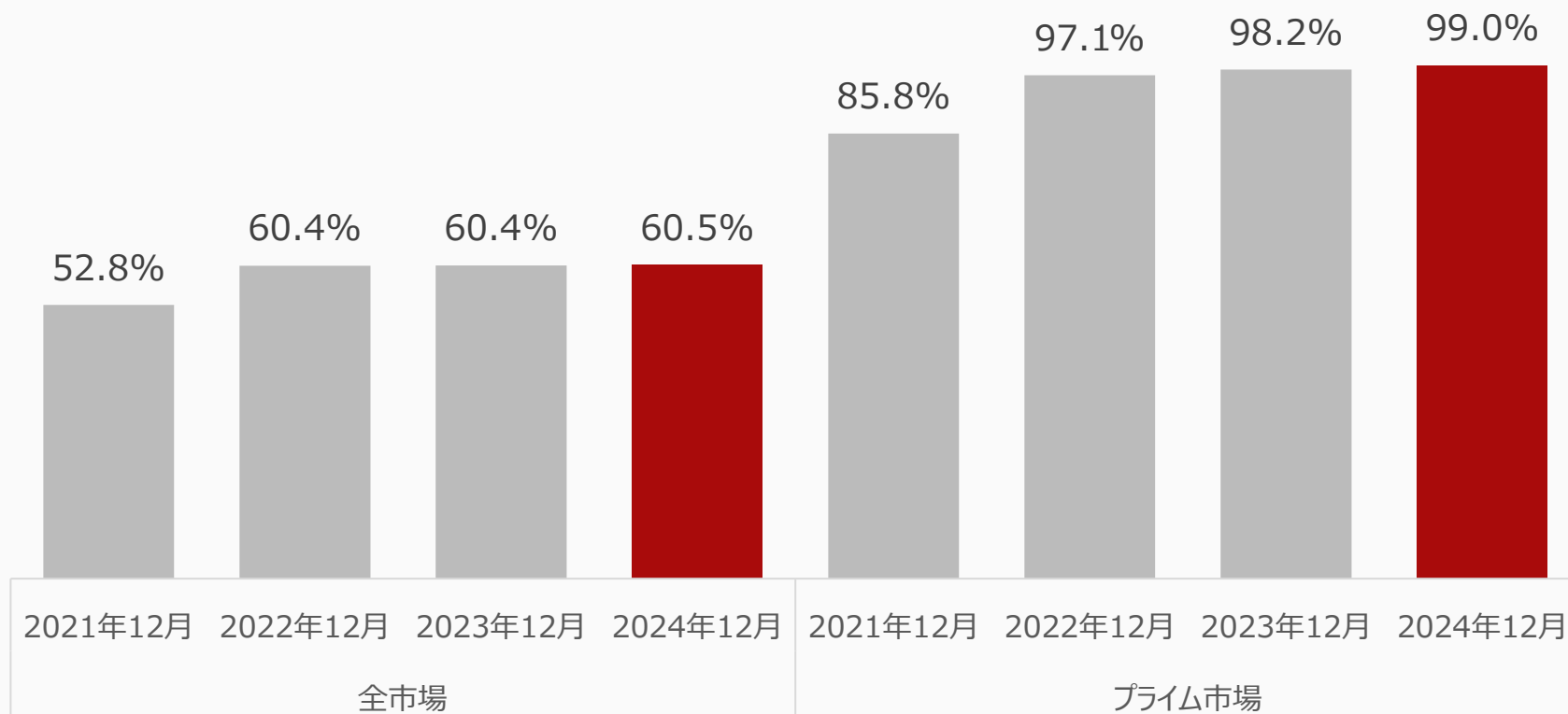
Section 2:

英文開示実施率の推移

英文開示実施率の推移（英文開示実施率）

- 英文開示を実施している上場会社の割合は、全市場では60.5%（前年末比+0.1ポイント）、プライム市場では99.0%（同+0.8ポイント）と上昇

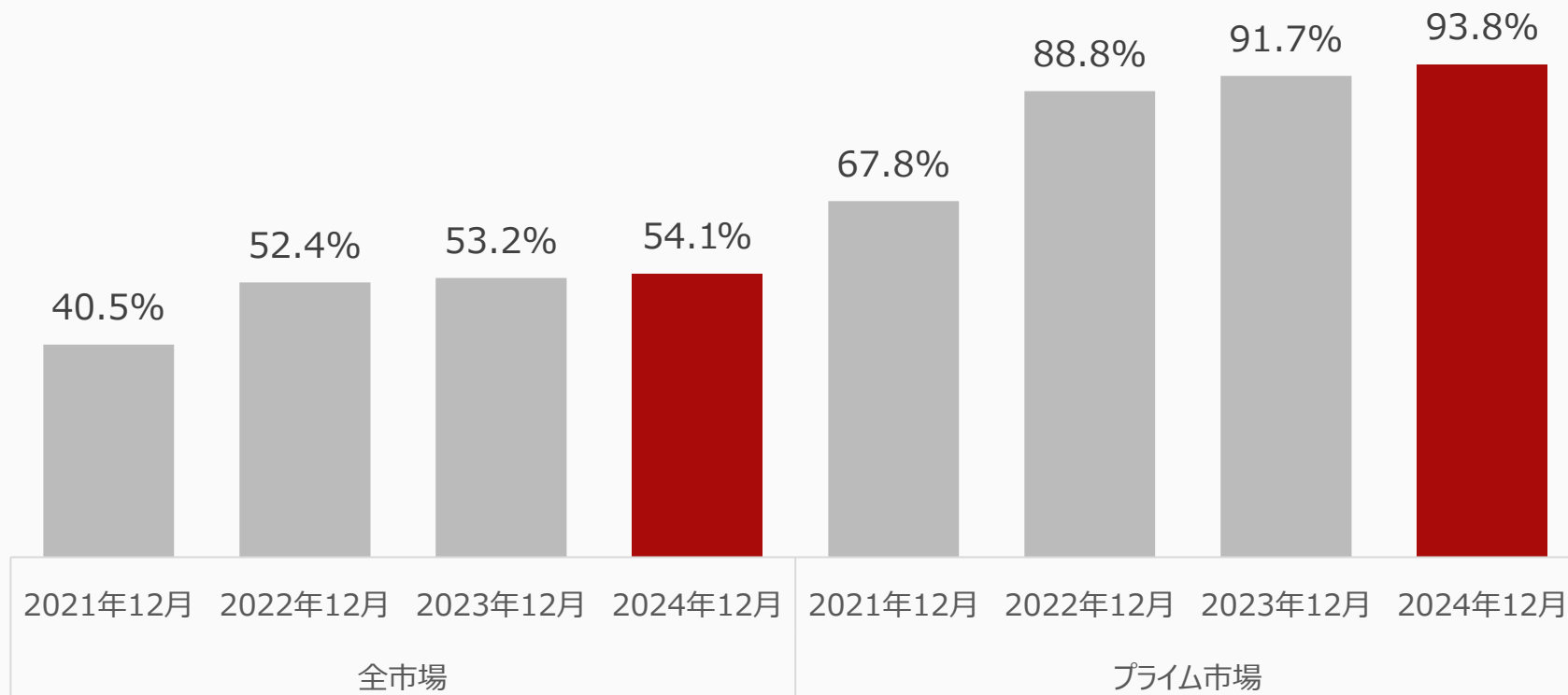
英文開示実施率（社数ベース）



英文開示実施率の推移（決算短信）

- 決算短信の英文開示実施率は、全市場では54.1%（前年末比+0.9ポイント）、プライム市場では93.8%（同+2.1ポイント）と上昇

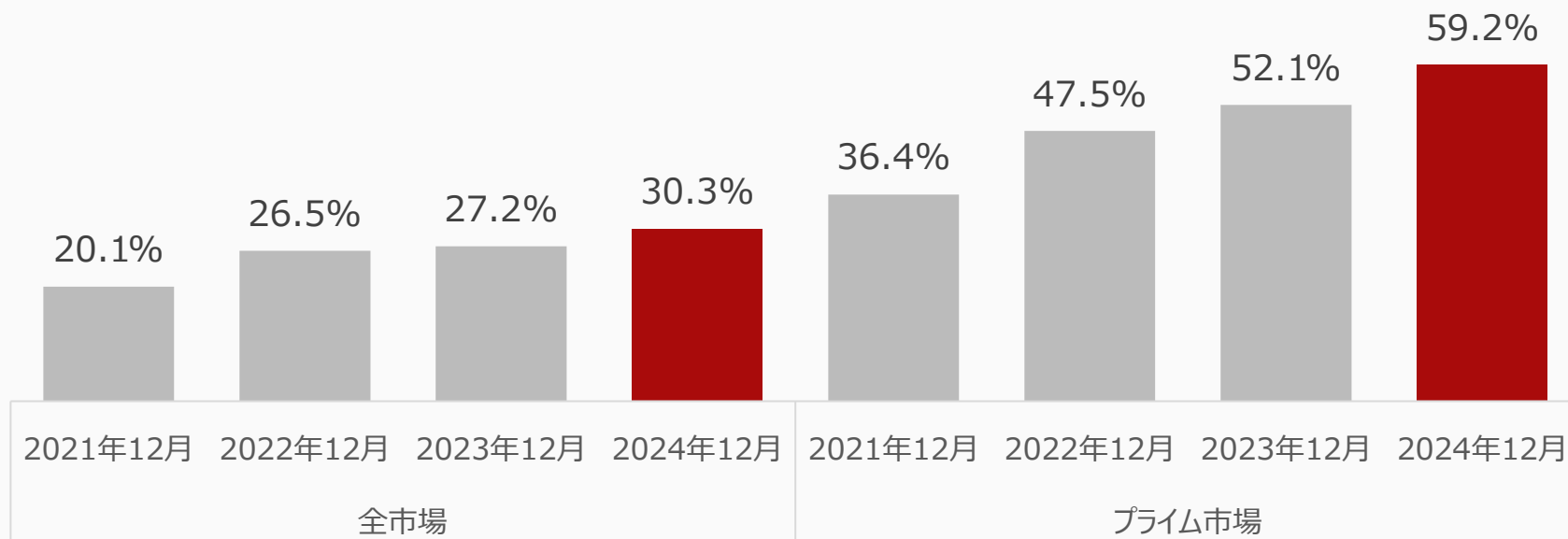
決算短信 英文開示実施率（社数ベース）



英文開示実施率の推移（適時開示資料）

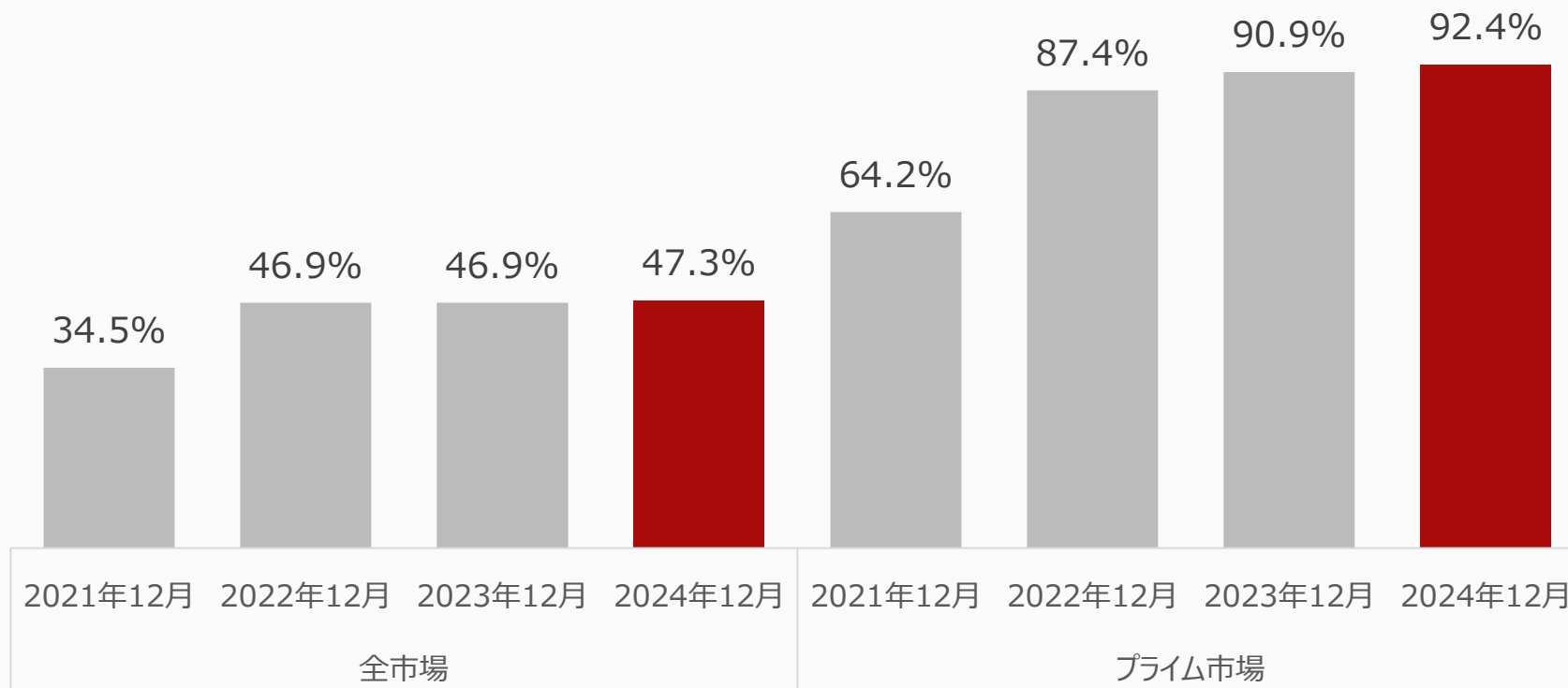
- その他の適時開示資料の英文開示実施率は、全市場では30.3%（前年末比+3.1ポイント）、プライム市場では59.2%（同+7.1ポイント）と上昇

適時開示資料 英文開示実施率（社数ベース）



- 招集通知（通知本文・参考書類）の英文開示実施率は、全市場では47.3%（前年末比+0.4ポイント）、プライム市場では92.4%（同+1.5ポイント）と上昇

招集通知 英文開示実施率（社数ベース）



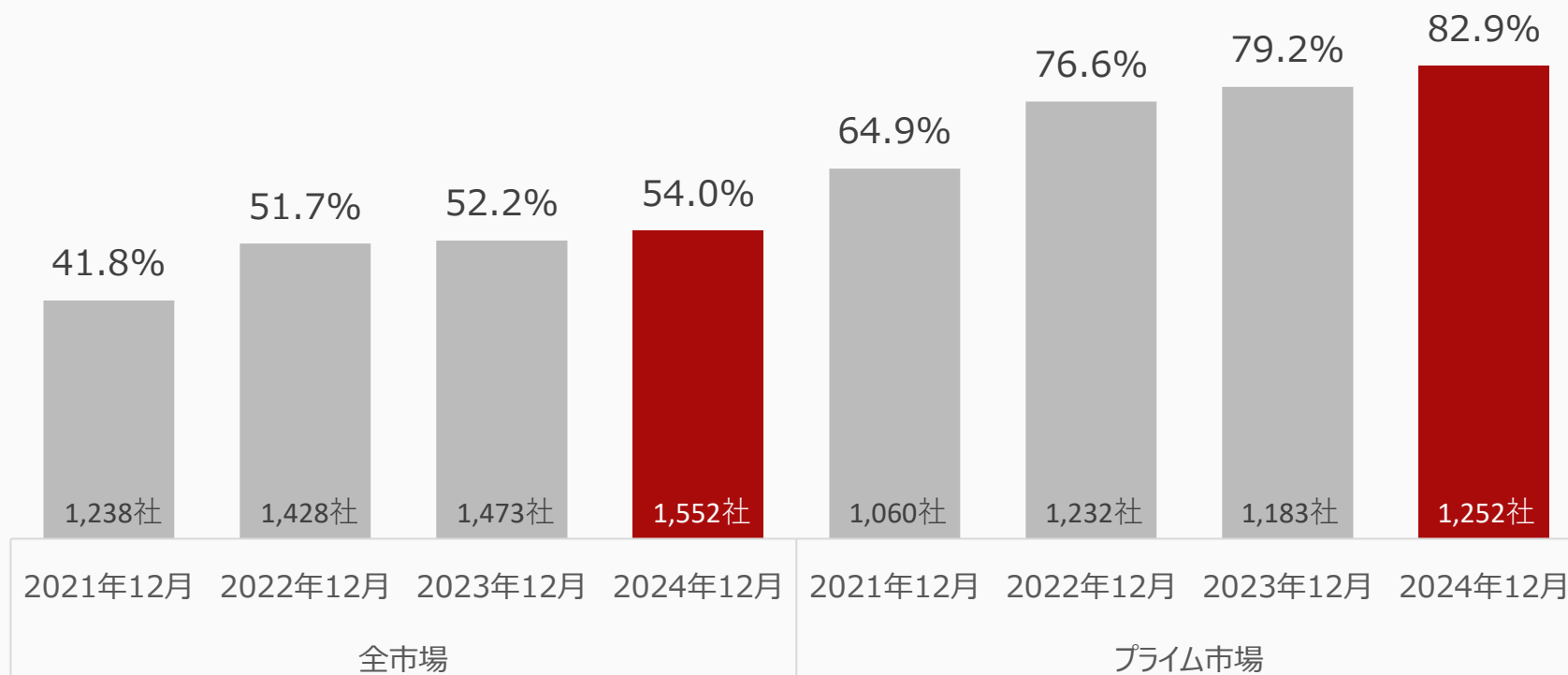
注： 1 招集通知（通知本文・参考書類）の英文開示実施率。

2 コーポレートガバナンス・コード（補充原則1-2④前段）において「上場会社は、自社の株主における機関投資家や海外投資家の比率等も踏まえ、議決権の電子行使を可能とするための環境作り（議決権電子行使プラットフォームの利用等）や招集通知の英訳を進めるべきである。」とされている。

英文開示実施率の推移 (IR説明会資料)

- IR説明会資料の英文開示実施率は、全市場では54.0%（前年末比+1.8ポイント）、プライム市場では82.9%（同+3.7ポイント）と上昇

IR説明会資料 英文開示実施率（社数ベース）



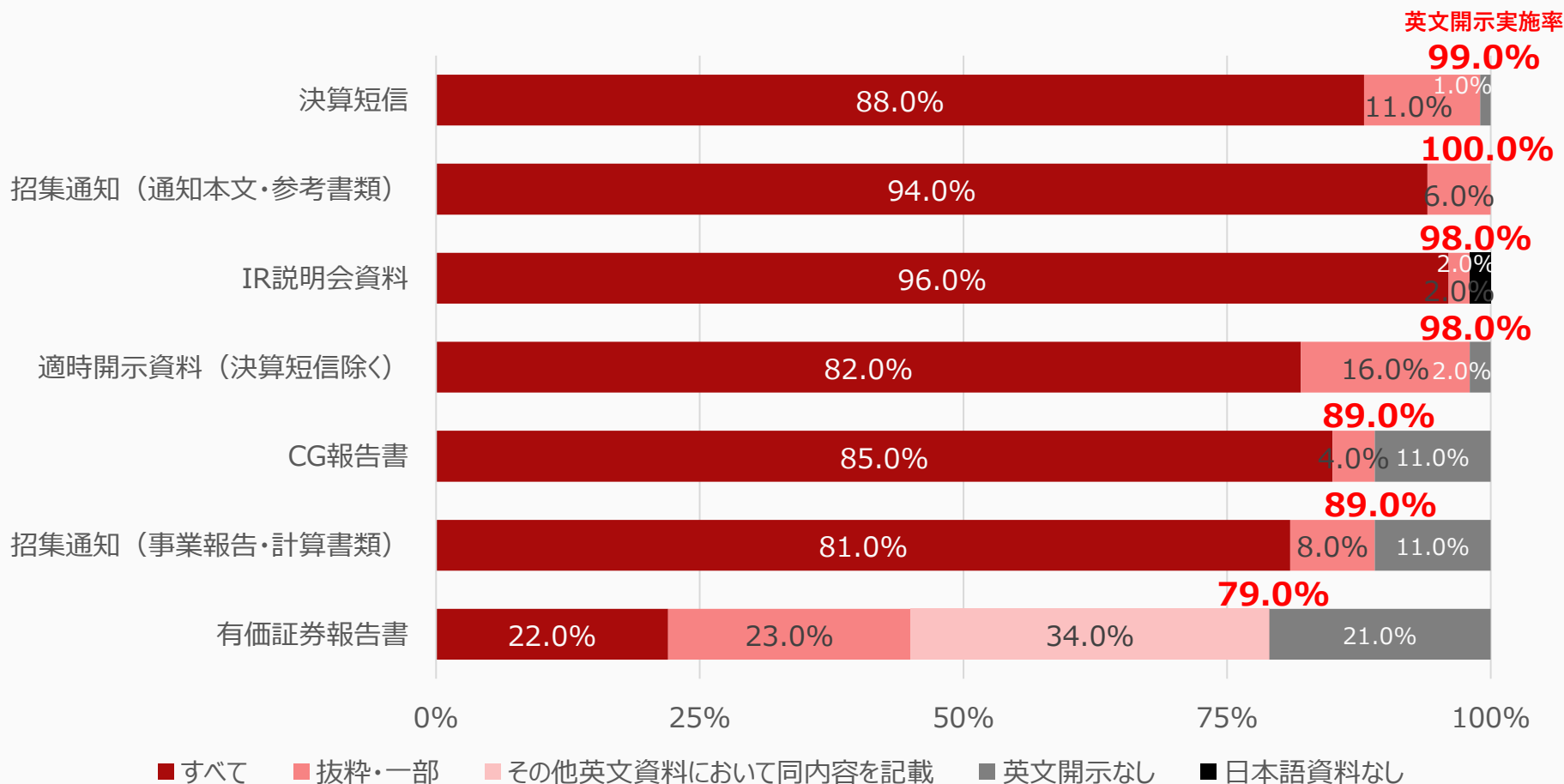
注： 本スライドのIR説明会資料の英文開示実施率は、日本語資料を開示していないと回答した会社を分母から除いて計算。

Section 3:

英文開示範圍

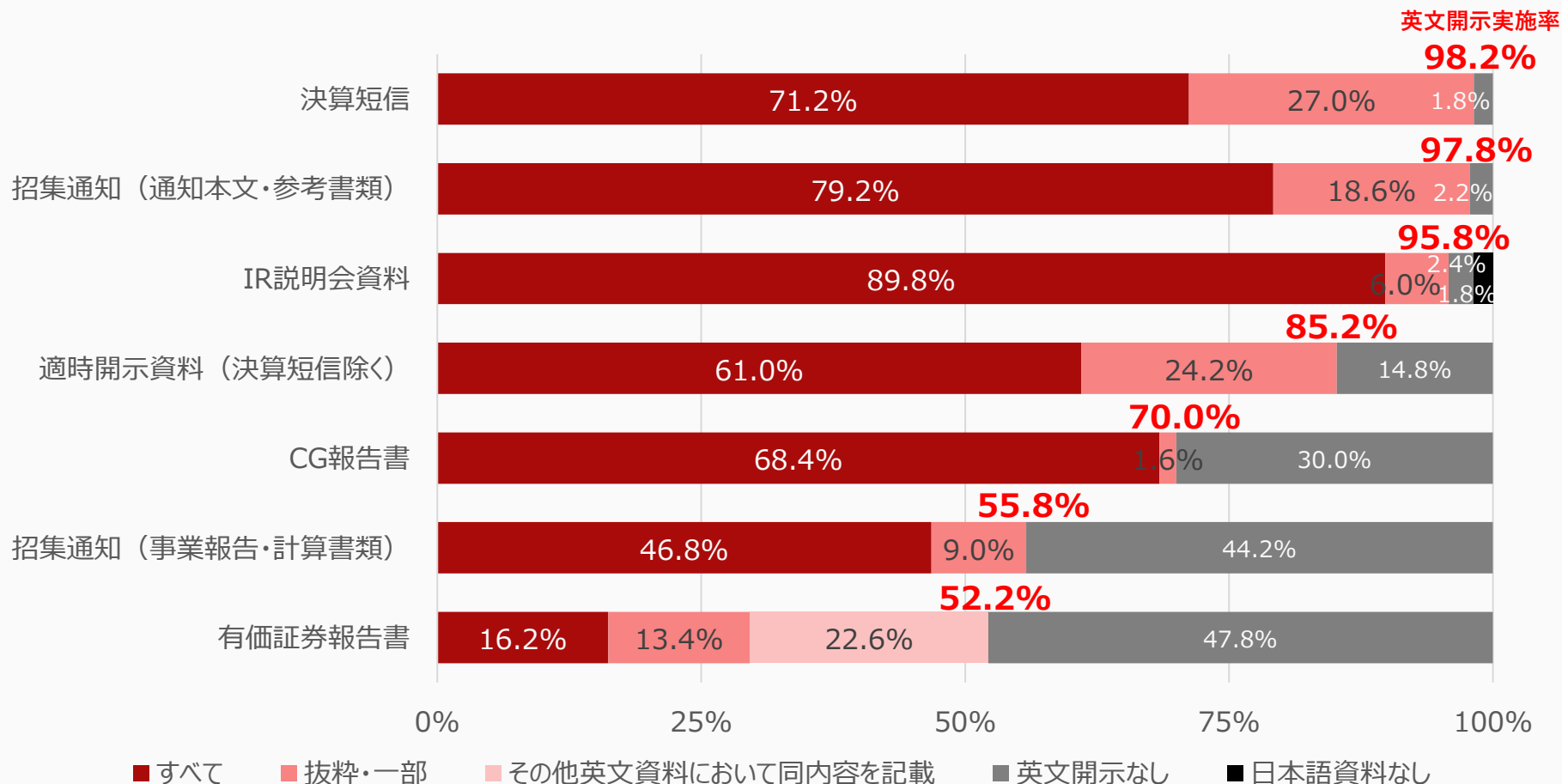
大型株の英文開示範囲 (TOPIX100・社数ベース)

- TOPIX100の全ての会社が招集通知（通知本文・参考書類）、IR説明会資料（「日本語資料なし」を除く）の英文開示を実施
- 英文開示の範囲については、IR説明会資料、招集通知（通知本文・参考書類）では日本語資料のすべてを英文開示している会社が9割超となっている一方、決算短信、適時開示資料では、抜粋・一部がそれぞれ11.0%、16.0%を占める
- 有価証券報告書について、日本語資料のすべてを英文開示を行う会社の割合は22.0%に留まる



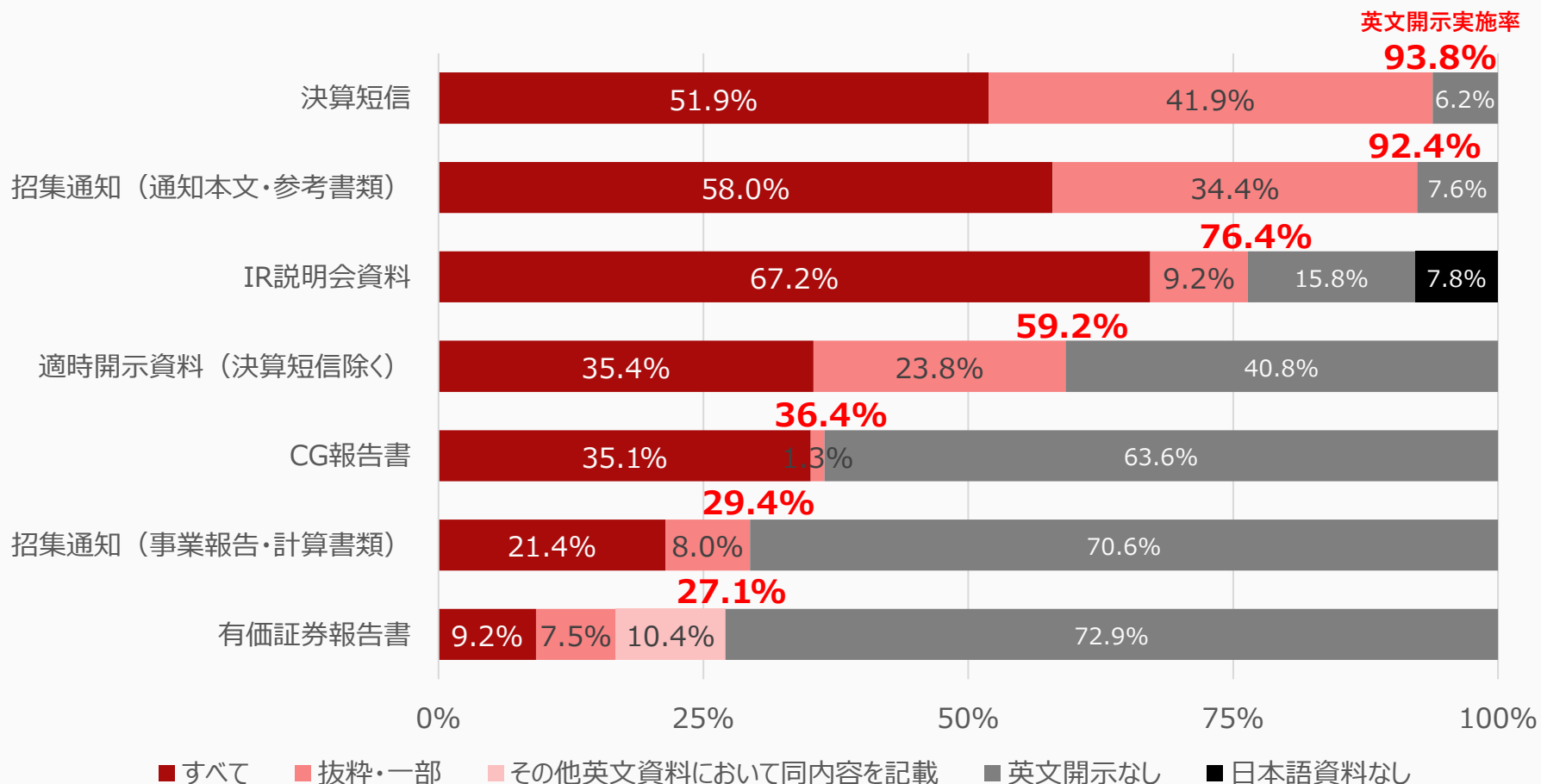
大型株・中型株の英文開示範囲 (TOPIX500・社数ベース)

- TOPIX500の95%超の会社が、決算短信、招集通知（通知本文・参考書類）、IR説明会資料の英文開示を実施
- 英文開示の範囲については、IR説明会資料では日本語資料のすべてを英文開示している会社の割合が89.8%を占める一方で、決算短信、適時開示資料では、抜粋・一部がそれぞれ27.0%、24.2%を占める
- 有価証券報告書について、日本語資料のすべてを英文開示を行う会社の割合は16.2%に留まる



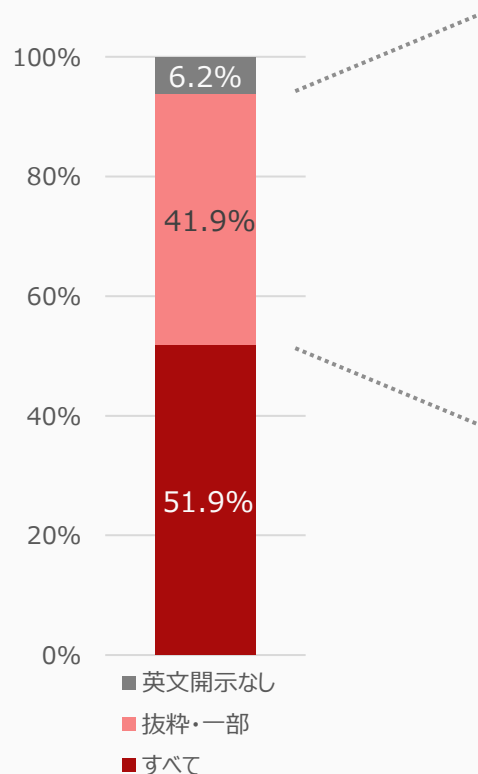
プライム市場 英文開示範囲 (社数ベース)

- プライム市場の社数ベースの英文開示実施率は、決算短信が93.8%、招集通知（通知本文・参考書類）が92.4%と9割を超えたが、英文開示の範囲は、日本語資料のすべてを英文開示している割合が、それぞれ51.9%、58.0%に留まる
- 有価証券報告書については統合報告書等のその他英文資料で同内容を記載している会社を含めても27.1%に留まる
- 日本語資料のすべてを英文開示している割合は、IR説明会資料が最も高く67.2%であった

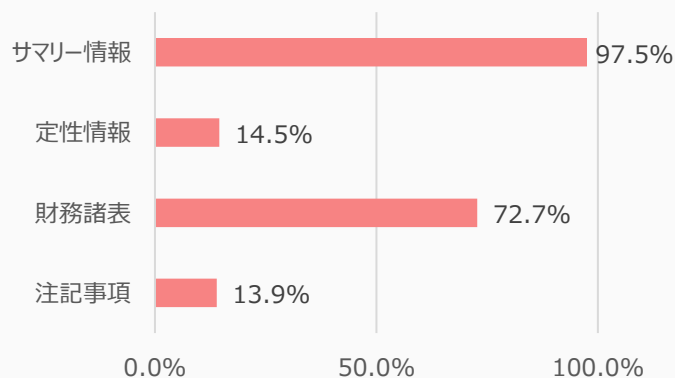


- プライム市場で決算短信の抜粋・一部を英文開示している上場会社において、記載項目別の英文開示実施率は、サマリー情報が97.5%、財務諸表が72.7%となったが、定性情報及び注記事項は約15%に留まる
- 英文開示範囲（記載項目の組合せ）については、「サマリー情報及び財務諸表」の割合が49.4%で最も高く、「サマリー情報のみ」の24.4%、「サマリー情報、財務諸表及び注記事項」の9.6%が続いた

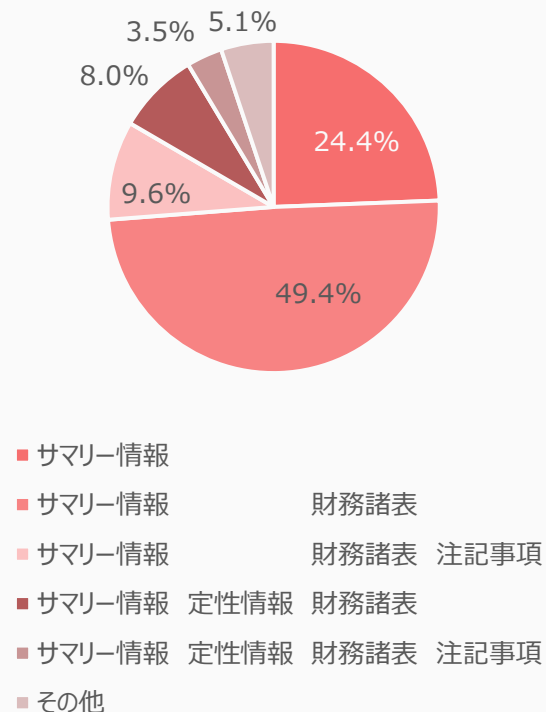
決算短信の英文開示範囲



決算短信（抜粋・一部）の英文開示実施率（記載項目別）



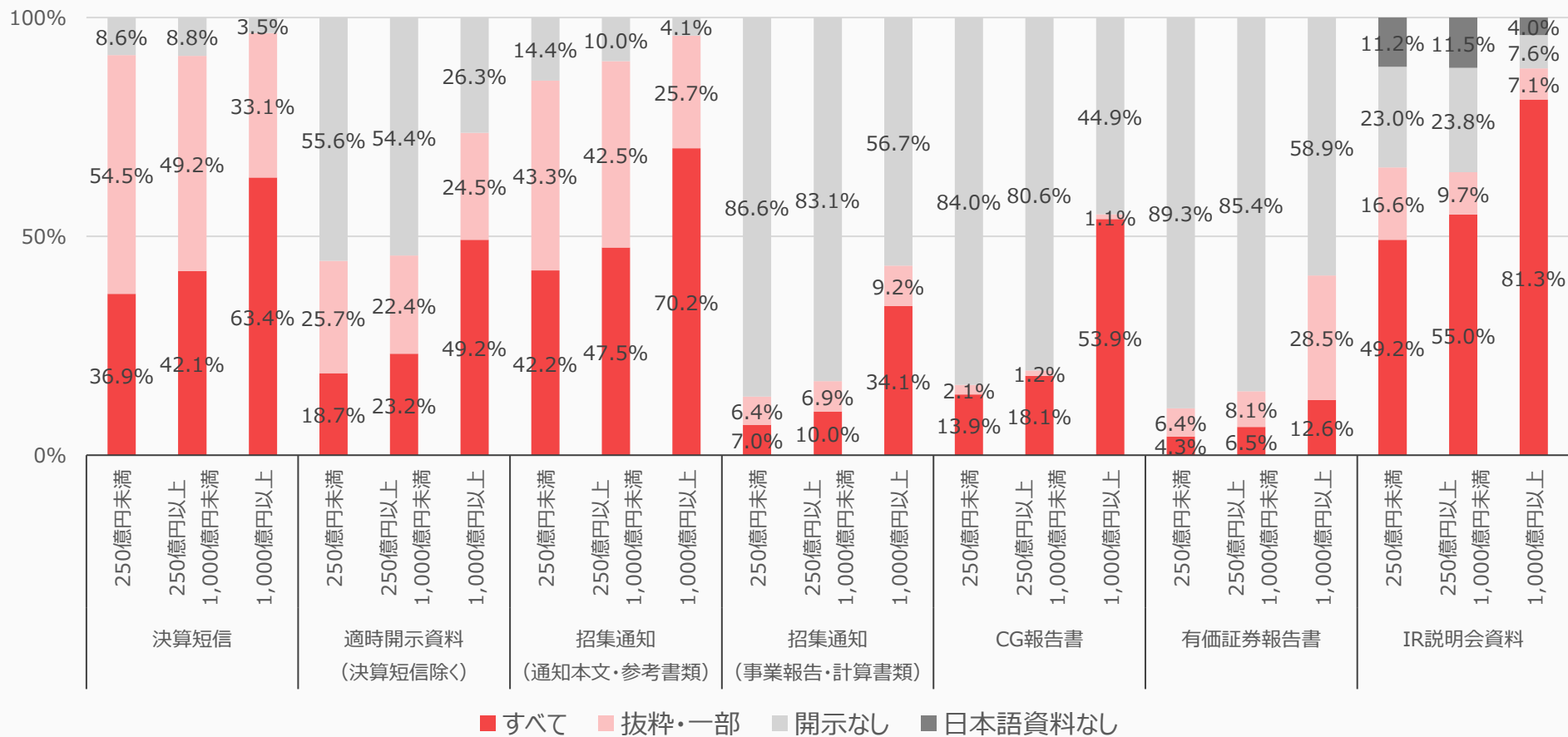
決算短信（抜粋・一部）の英文開示範囲（記載項目の組合せ）



注： 決算短信（抜粋・一部）の英文開示実施率（記載項目別）及び英文開示範囲（記載項目の組合せ）の割合は、調査において当該設問に回答があった会社を分母として算出。

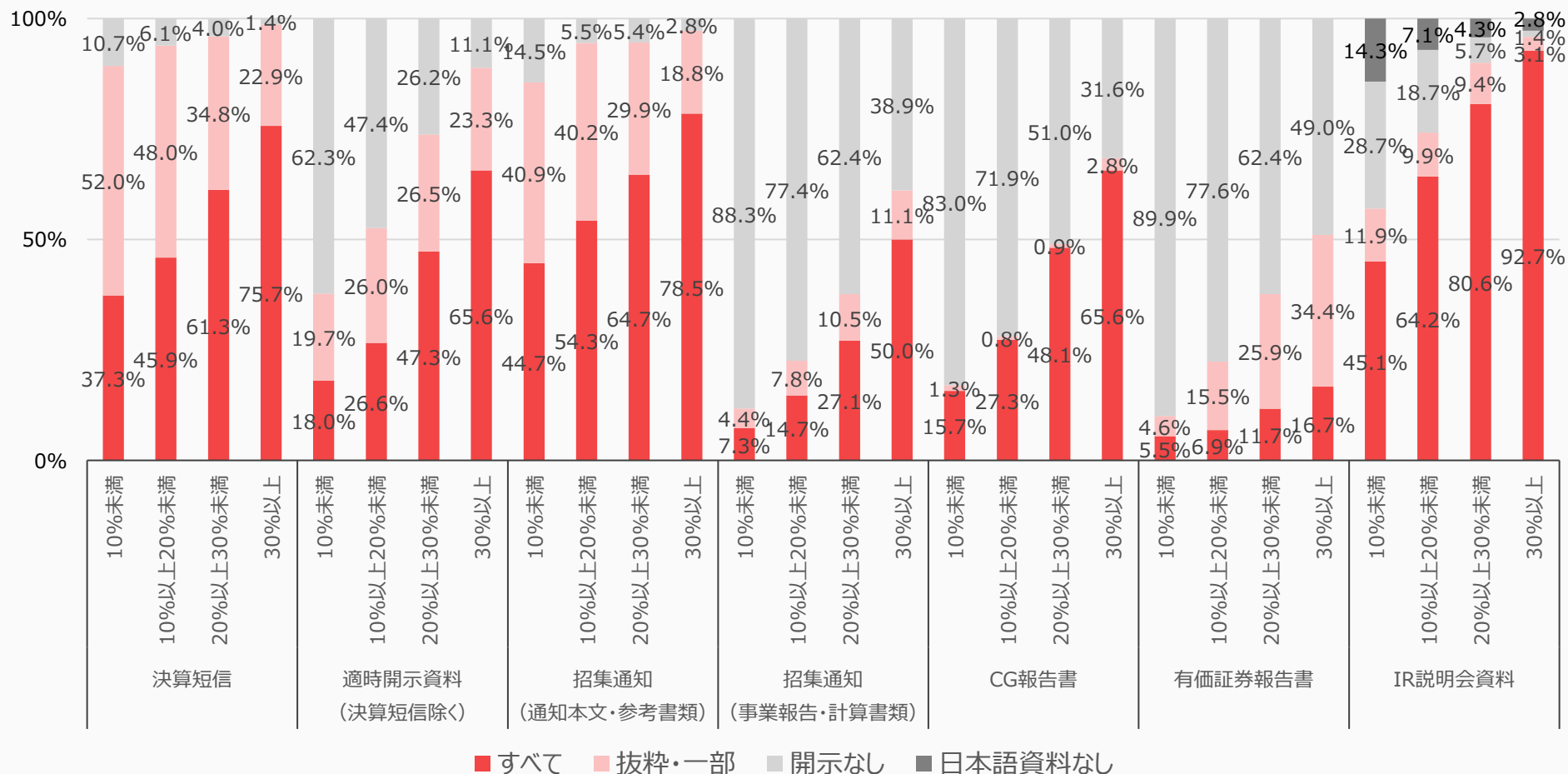
プライム市場 英文開示範囲 (時価総額別・社数ベース)

- 時価総額の大きい会社ほど、英文開示実施率が高い傾向にある
- 例えば、時価総額1,000億円以上の会社では、IR説明会資料は88.4%、適時開示資料は73.7%の会社が英文開示を実施しているが、250億円未満の会社では、それぞれ65.8%、44.4%に留まる
- 全文を英文開示する実施率については、時価総額1,000億円以上の会社では、決算短信で63.4%、IR説明会資料で81.3%、適時開示資料で49.2%となっているが、250億円未満の会社では、それぞれ36.9%、49.2%、18.7%に留まる



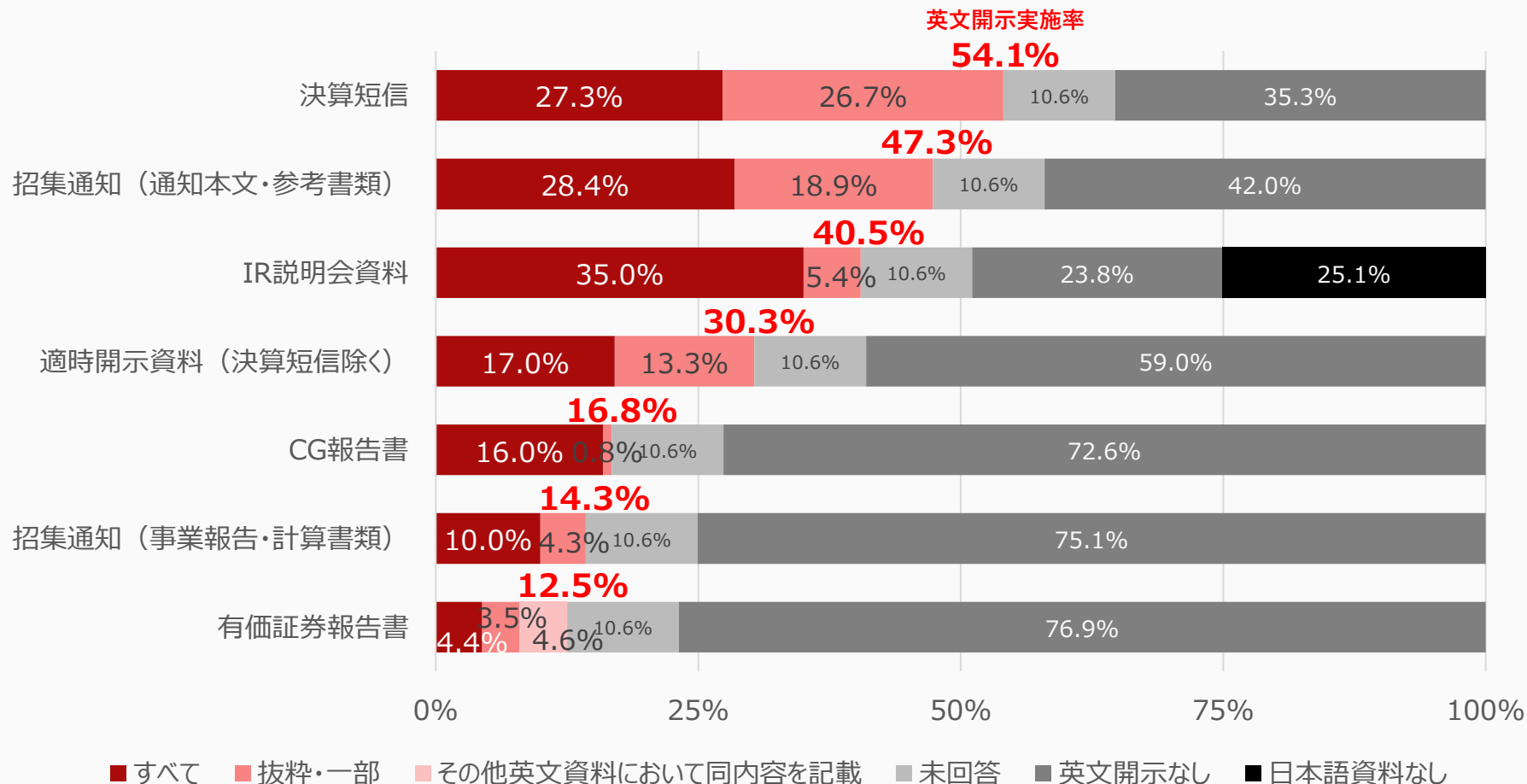
プライム市場 英文開示範囲 (海外投資家保有比率別・社数ベース)

- 海外投資家保有比率の高い会社ほど、英文開示実施率が高い傾向にある
- 例えば、海外投資家保有比率が30%以上の会社では、IR説明会資料は95.8%、適時開示資料は88.9%の会社が英文開示を実施しているが、10%未満の会社では、それぞれ57.0%、37.7%に留まる
- 全文を英文開示する実施率については、海外投資家保有比率が30%以上の会社では、決算短信で75.7%、IR説明会資料で92.7%、適時開示資料で65.6%となっているが、10%未満の会社では、それぞれ37.3%、45.1%、18.0%に留まる



英文開示範囲（全市場・社数ベース）

- 全市場の社数ベースの英文開示実施率は、決算短信が54.1%、招集通知（通知本文・参考書類）が47.3%となったが、英文開示の範囲は、日本語資料のすべてを英文開示している割合は、それぞれ27.3%、28.4%に留まる
- 有価証券報告書については統合報告書等のその他英文資料で同内容を記載している会社を含めても12.5%に留まる
- 日本語資料のすべてを英文開示している割合は、IR説明会資料が最も高く35.0%であった

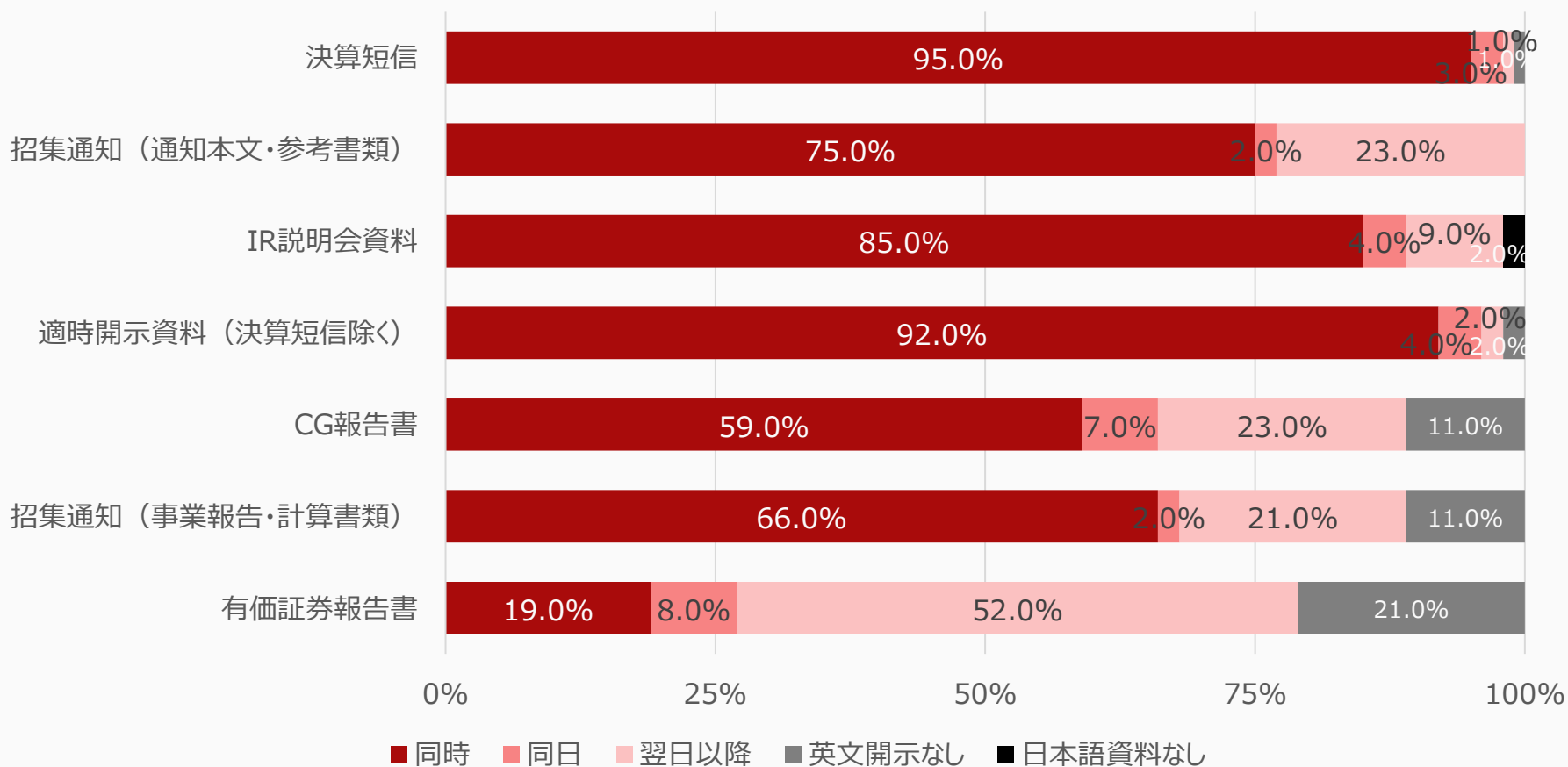


Section 4:

英文開示タイミング

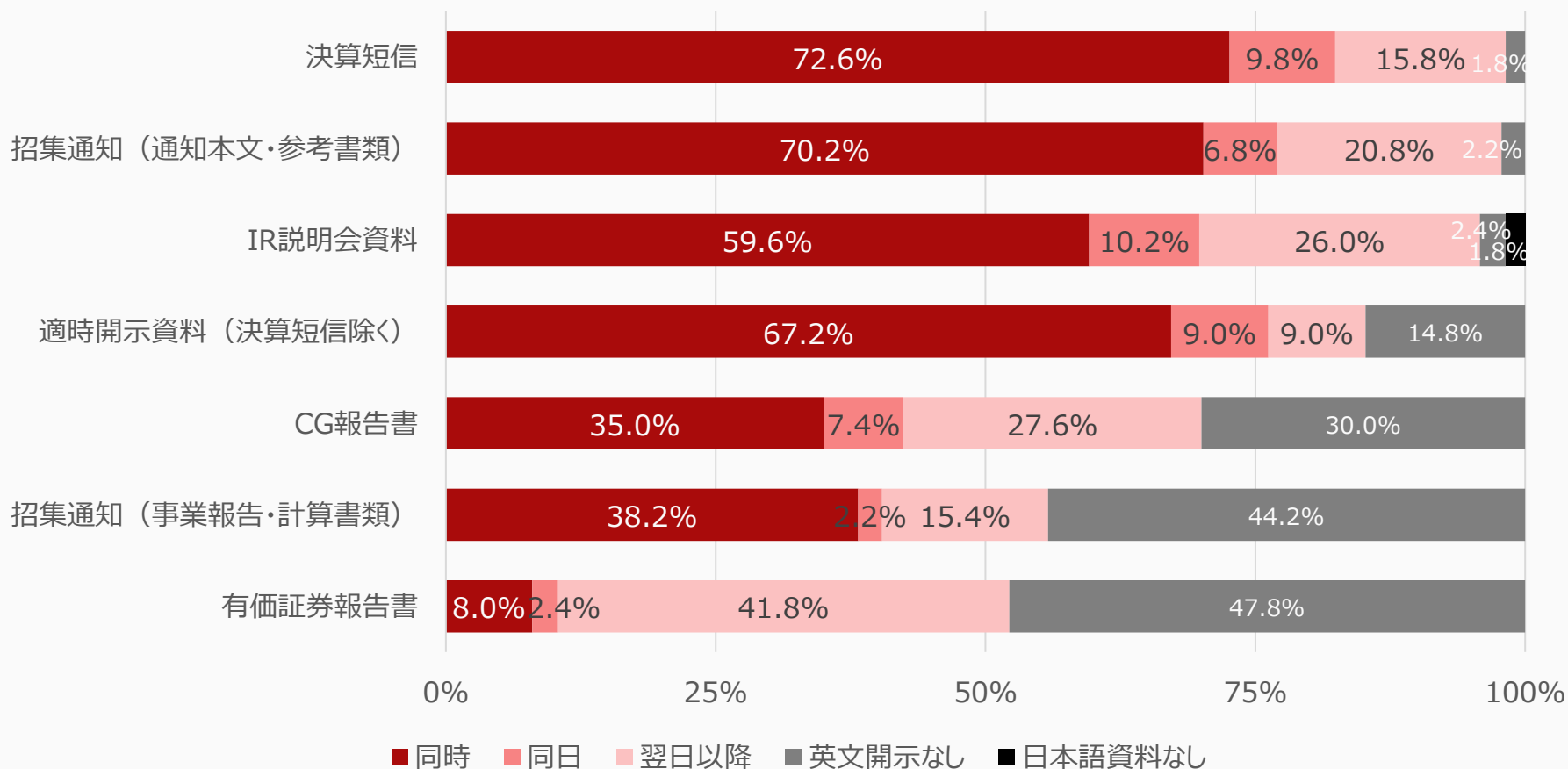
大型株の英文開示タイミング (TOPIX100・社数ベース)

- TOPIX100において、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、決算短信の95.0%が最も高く、適時開示資料の92.0%、IR説明会資料の85.0%、招集通知（通知本文・参考書類）の75.0%が続いた



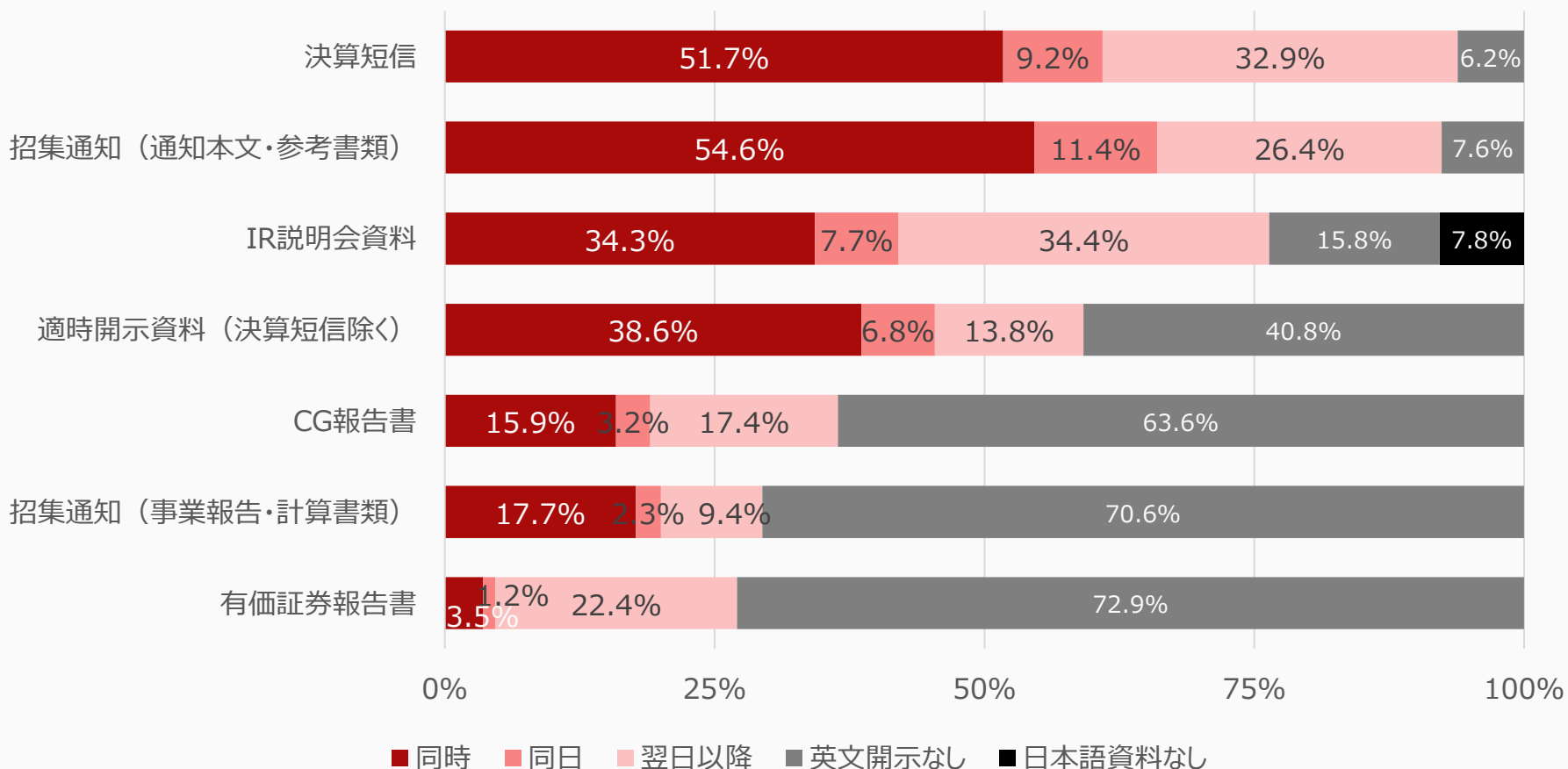
大型株・中型株の英文開示タイミング (TOPIX500・社数ベース)

- TOPIX500において、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、決算短信の72.6%が最も高く、招集通知（通知本文・参考書類）の70.2%、適時開示資料の67.2%が続いた
- 決算短信及びIR説明会資料の英文開示実施率はそれぞれ98.2%、95.8%と、大型株との比較で大きな差はみられないが、同時開示の割合は72.6%、59.6%と大型株との比較で22.4ポイント、25.4ポイント低く、開示タイミングには傾向の違いが見られた



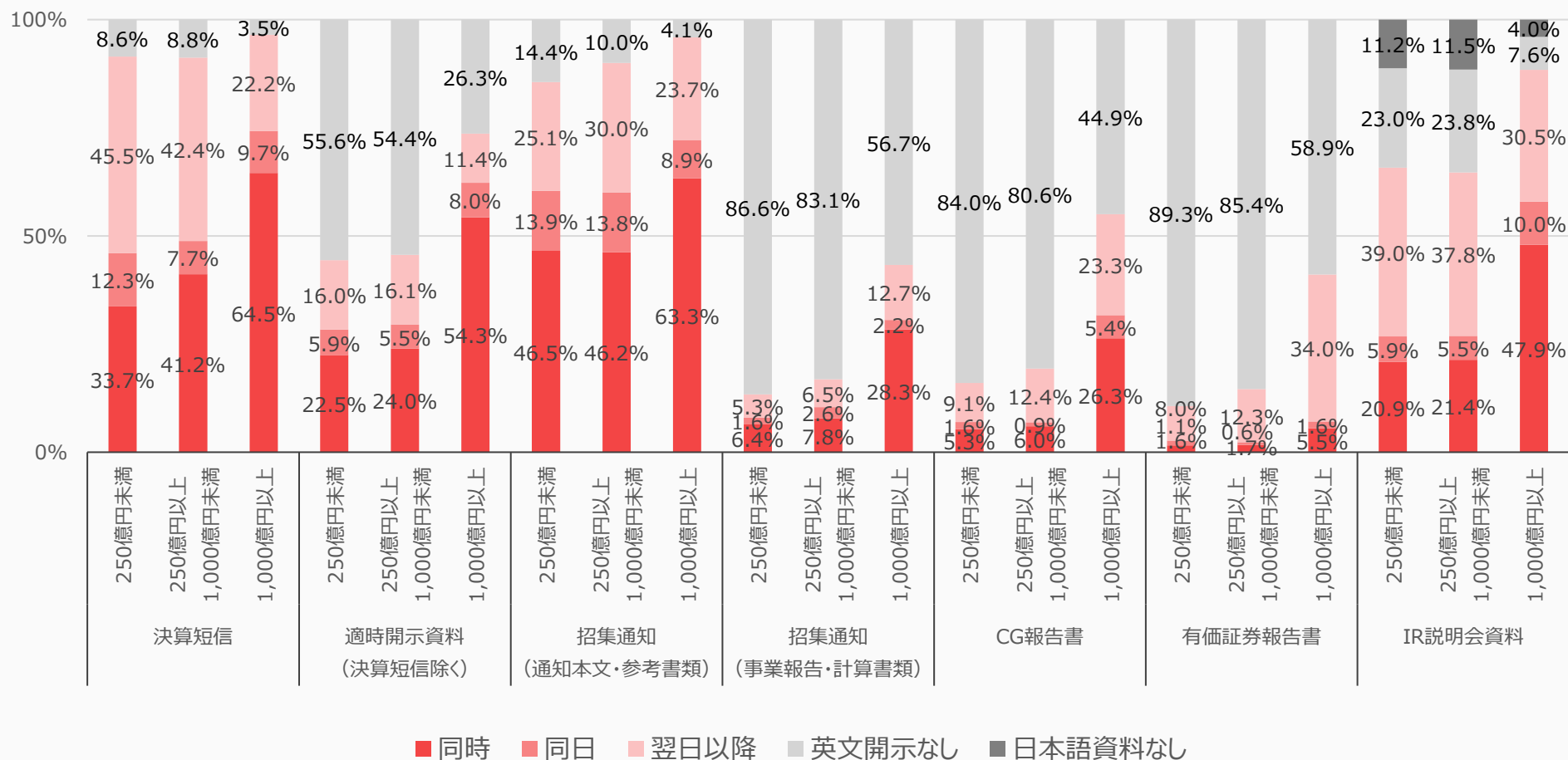
プライム市場 英文開示タイミング (社数ベース)

- プライム市場において、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、招集通知（通知本文・参考書類）の54.6%が最も高く、決算短信の51.7%、適時開示資料の38.6%、IR説明会資料の34.3%が続いた
- 有価証券報告書の同時開示の割合は3.5%に留まった



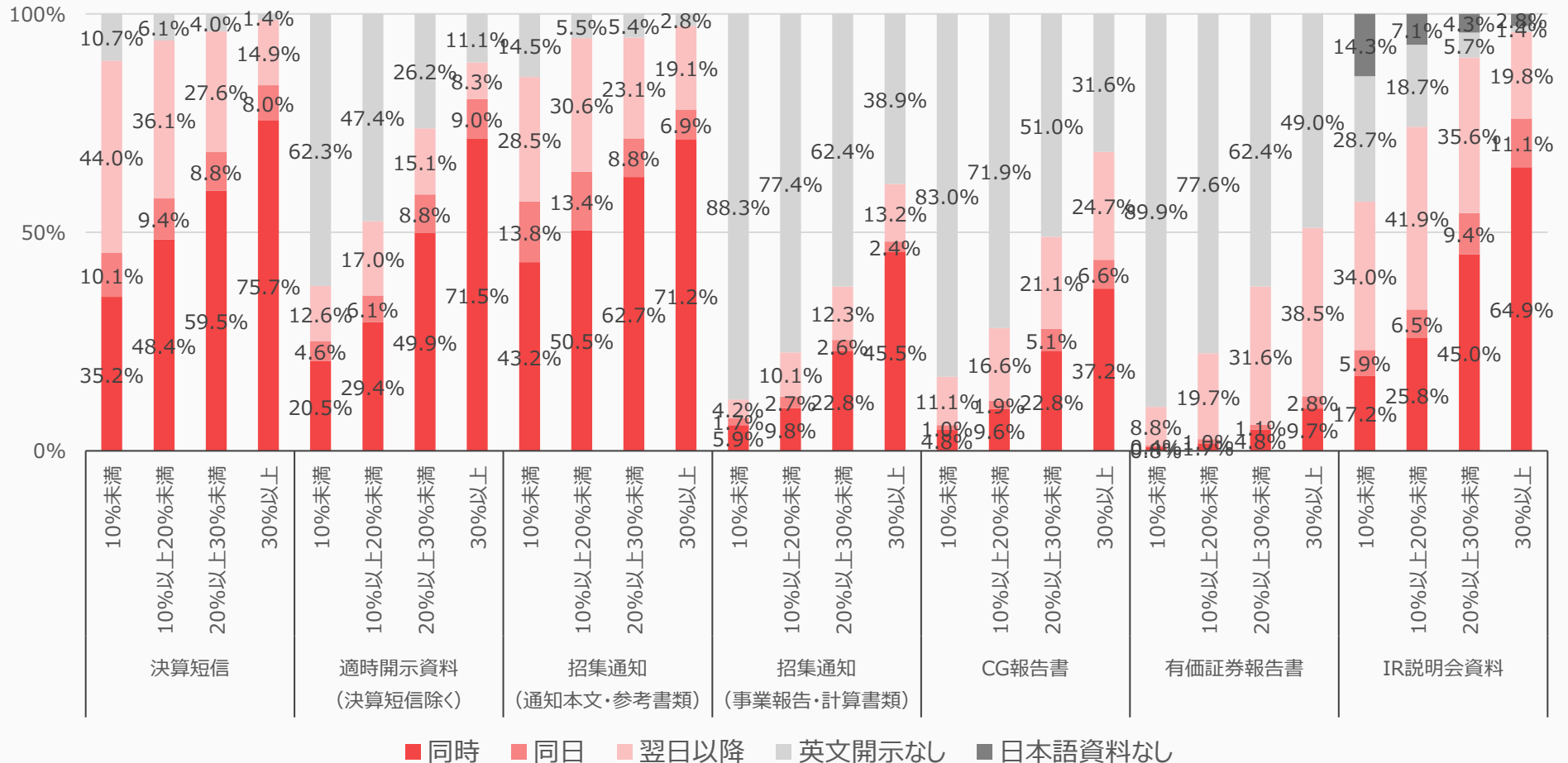
プライム市場 英文開示タイミング (時価総額別・社数ベース)

- 時価総額の大きい会社ほど、英文開示タイミングが早い傾向にある
- 例えば、同時開示の割合は、時価総額1,000億円以上の会社では、決算短信で64.5%、IR説明会資料で47.9%、適時開示資料で54.3%となっているが、250億円未満の会社では、それぞれ33.7%、20.9%、22.5%に留まる



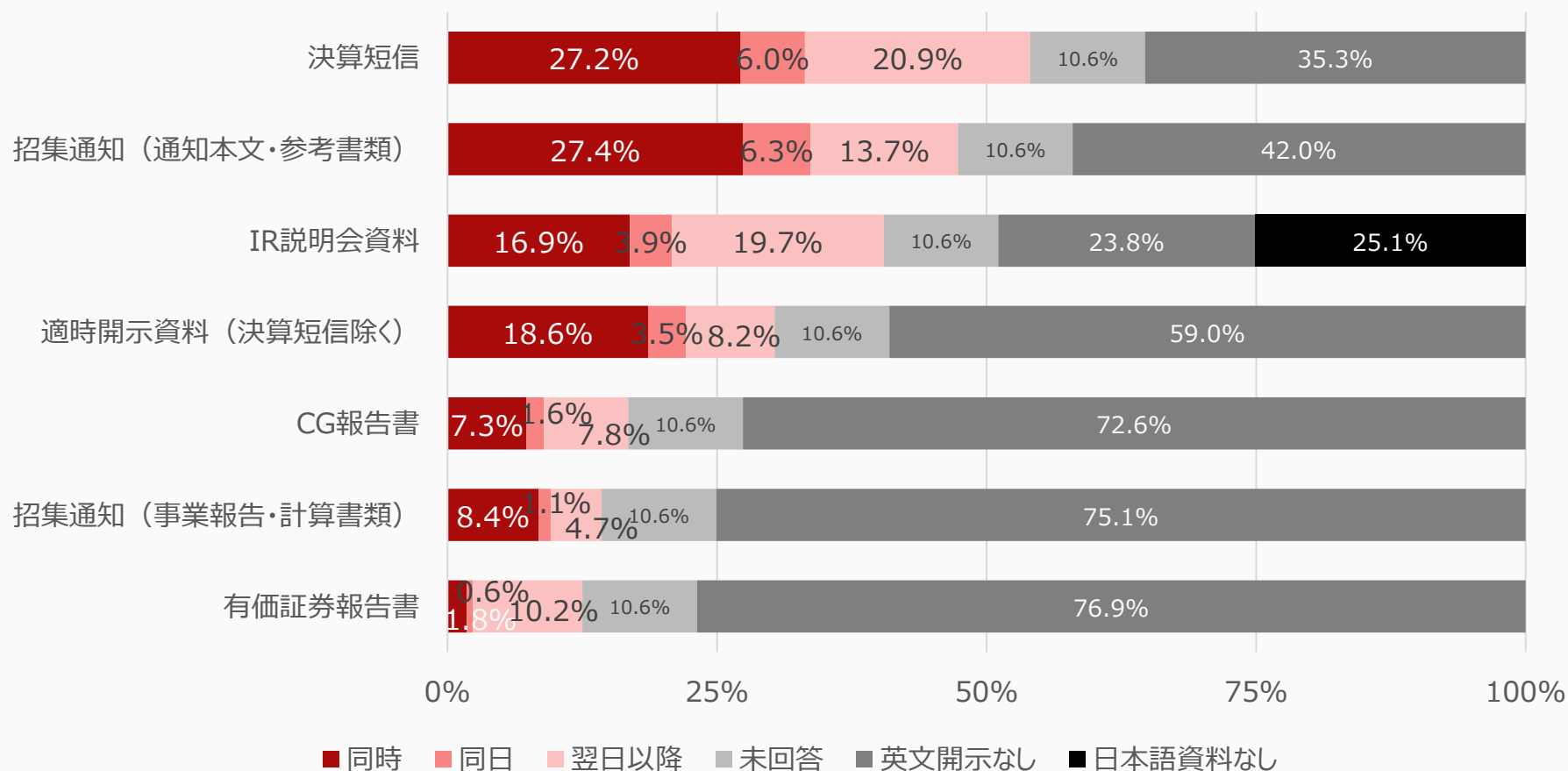
プライム市場 英文開示タイミング (海外投資家保有比率別・社数ベース)

- 海外投資家保有比率の高い会社ほど、英文開示タイミングが早い傾向にある
- 例えば、同時開示の割合については、海外投資家保有比率が30%以上の会社では、決算短信で75.7%、IR説明会資料で64.9%、適時開示資料で71.5%となっているが、10%未満の会社では、それぞれ35.2%、17.2%、20.5%に留まる



英文開示タイミング（全市場・社数ベース）

- 全市場について、英文資料の日本語資料との同時開示の割合は、招集通知（通知本文・参考書類）の27.4%が最も高く、決算短信の27.2%、適時開示資料の18.6%、IR説明会資料の16.9%が続いた
- 有価証券報告書の同時開示の割合は1.8%に留まった



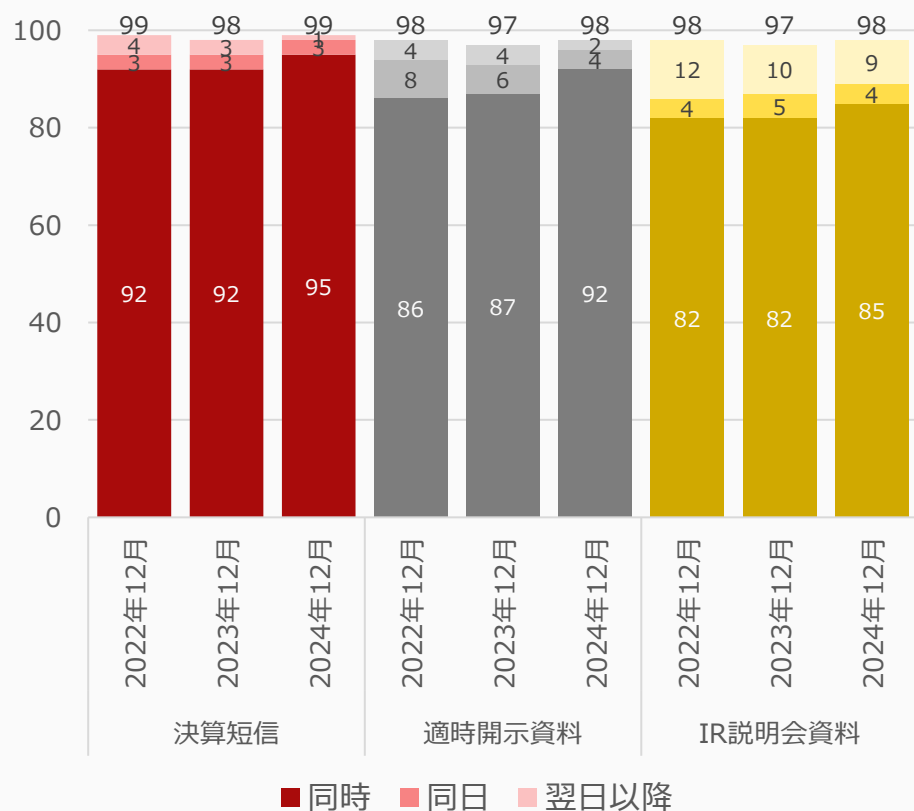
Section 5:

英文開示タイミングの推移

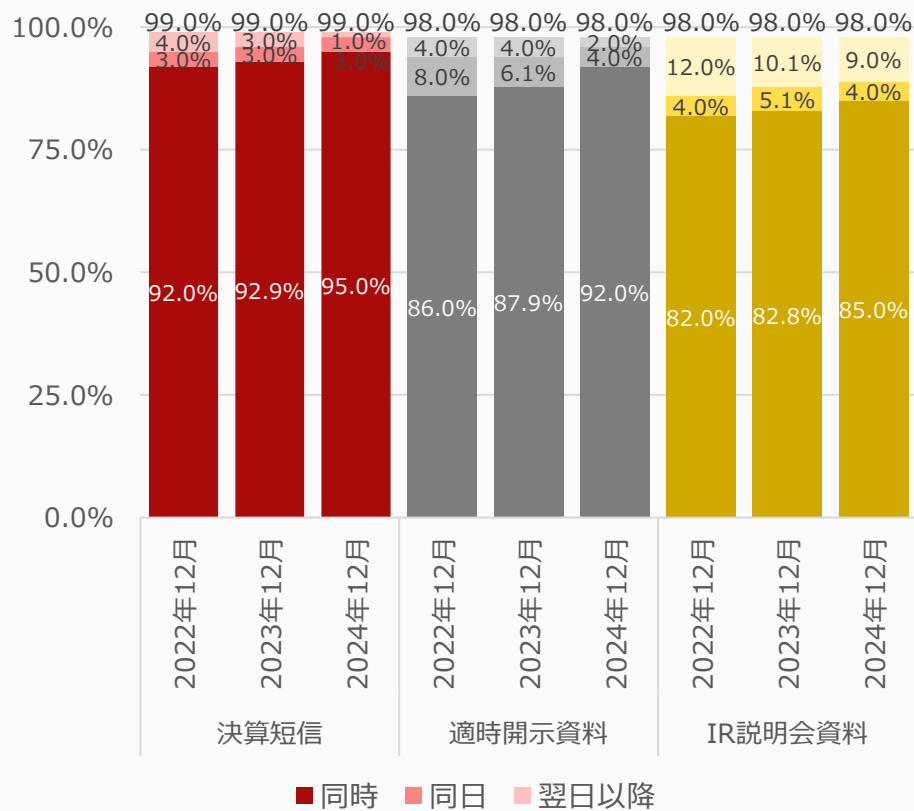
大型株の英文開示タイミング推移 (TOPIX100・社数ベース)

- TOPIX100において、決算短信、適時開示資料、IR説明会資料の3つのすべての資料で英文開示社数及び同時開示社数が前年末から増加
- 同時開示の割合も3つの資料すべてで前年末から上昇

英文開示実施社数の推移 (英文開示タイミング別)



英文開示タイミング別の割合の推移¹

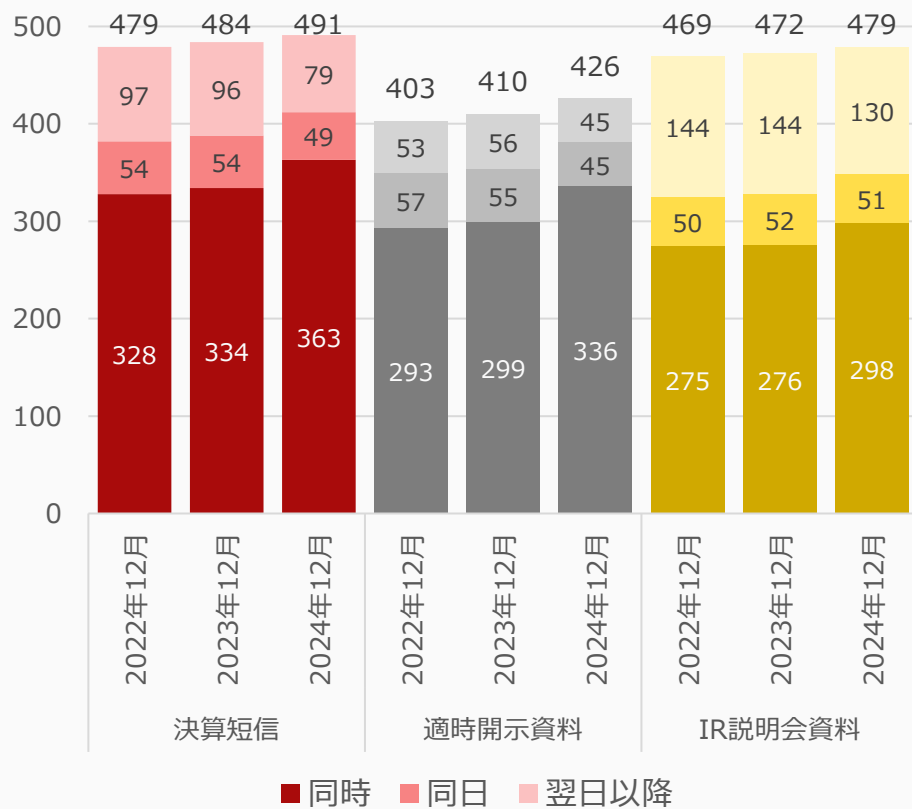


注： 1 TOPIX100の構成銘柄数を分母として割合を算出。
 TOPIX100の構成銘柄数は 2022年12月末 100社、2023年12月末 99社、2024年12月末 100社。

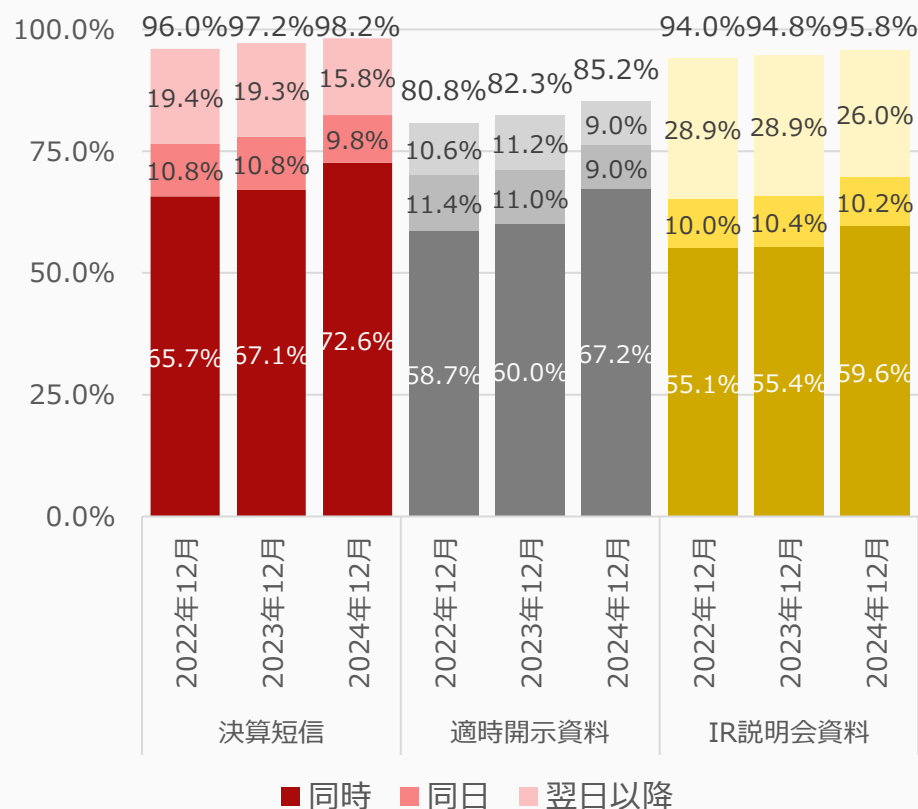
大型株・中型株の英文開示タイミング推移 (TOPIX500・社数ベース)

- TOPIX500において、決算短信、適時開示資料、IR説明会資料の3つのすべての資料で英文開示社数及び同時開示社数が前年末から増加
- 同時開示の割合も3つの資料すべてで前年末から上昇

英文開示実施社数の推移 (英文開示タイミング別)



英文開示タイミング別の割合の推移¹

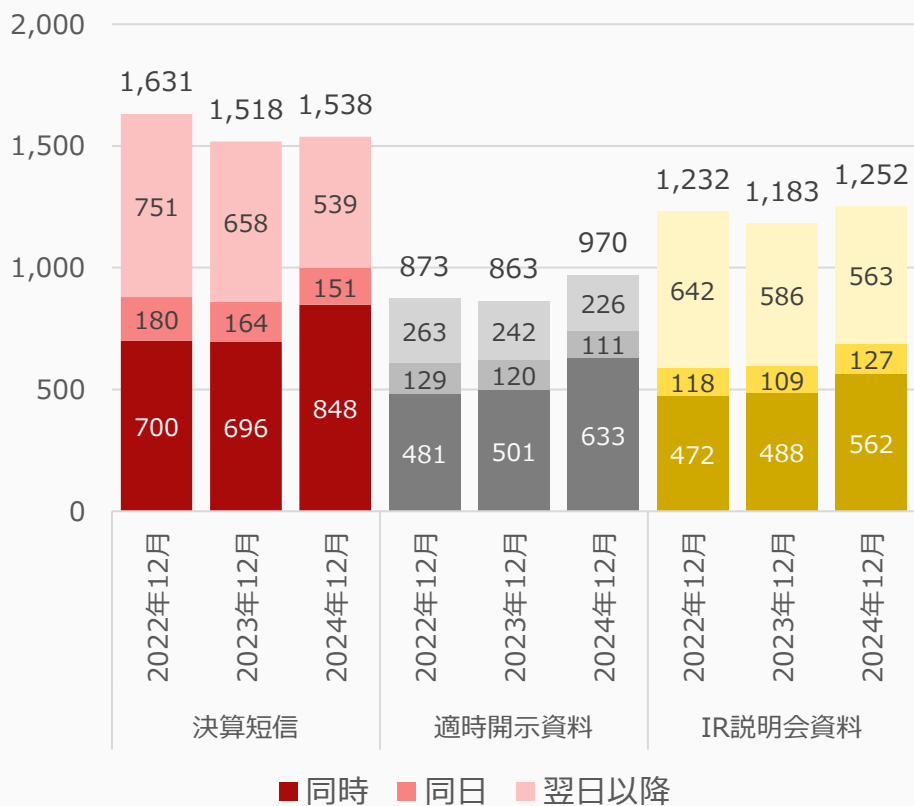


注： 1 TOPIX500の構成銘柄数を分母として割合を算出。
 TOPIX500の構成銘柄数は 2022年12月末 499社、 2023年12月末 498社、 2024年12月末 500社。

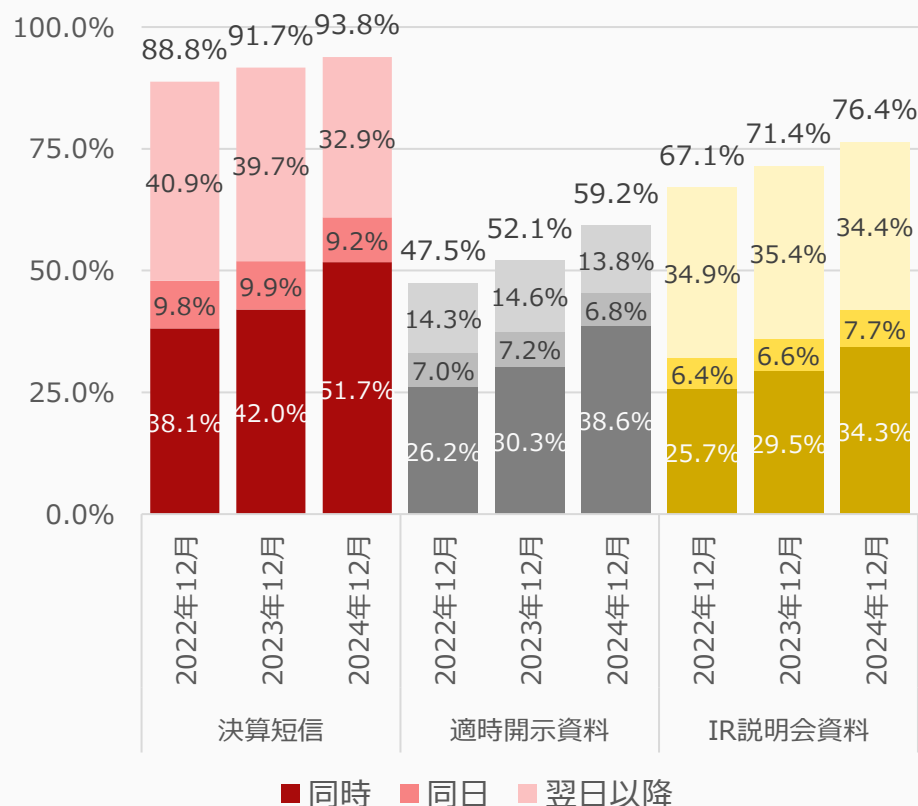
プライム市場 英文開示タイミング推移 (社数ベース)

- プライム市場において、決算短信、適時開示資料、IR説明会資料の3つのすべての資料で英文開示社数及び同時開示社数が前年末から増加
- 同時開示の割合も3つの資料すべてで前年末から上昇

英文開示実施社数の推移 (英文開示タイミング別)



英文開示タイミング別の割合の推移¹



注： 1 プライム市場上場会社数を分母として割合を算出。

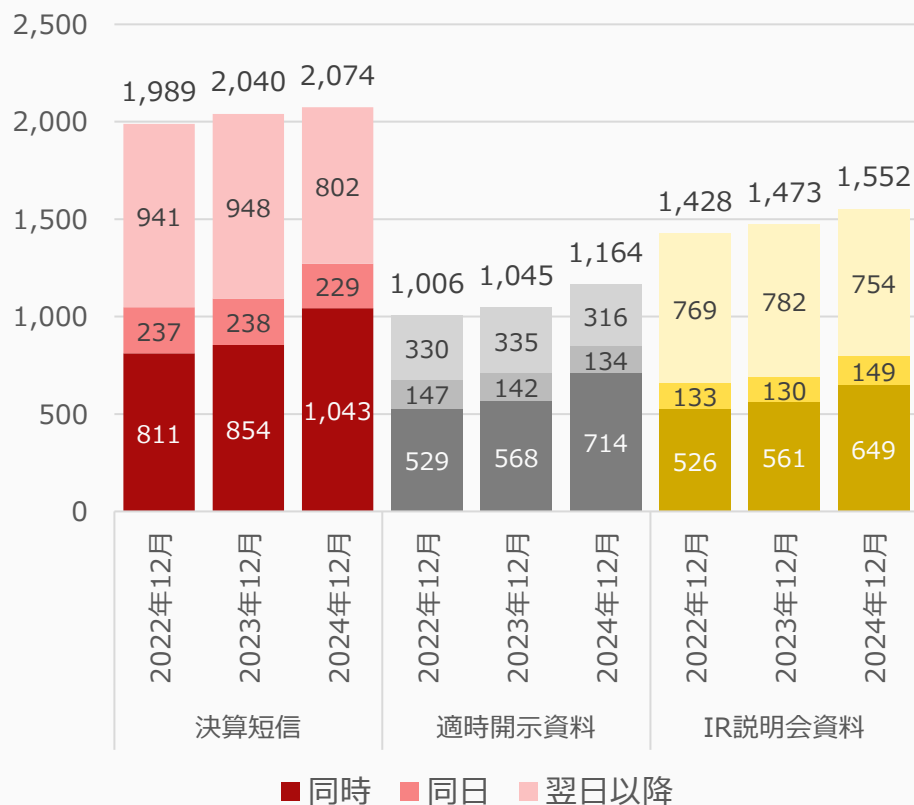
プライム市場上場会社数は 2022年12月末 1,837社、2023年12月末 1,656社、2024年12月末1,639社。

2 2023年10月に実施された市場区分の再選択等により、2022年12月末から2023年12月末にかけてプライム市場の上場会社数は減少

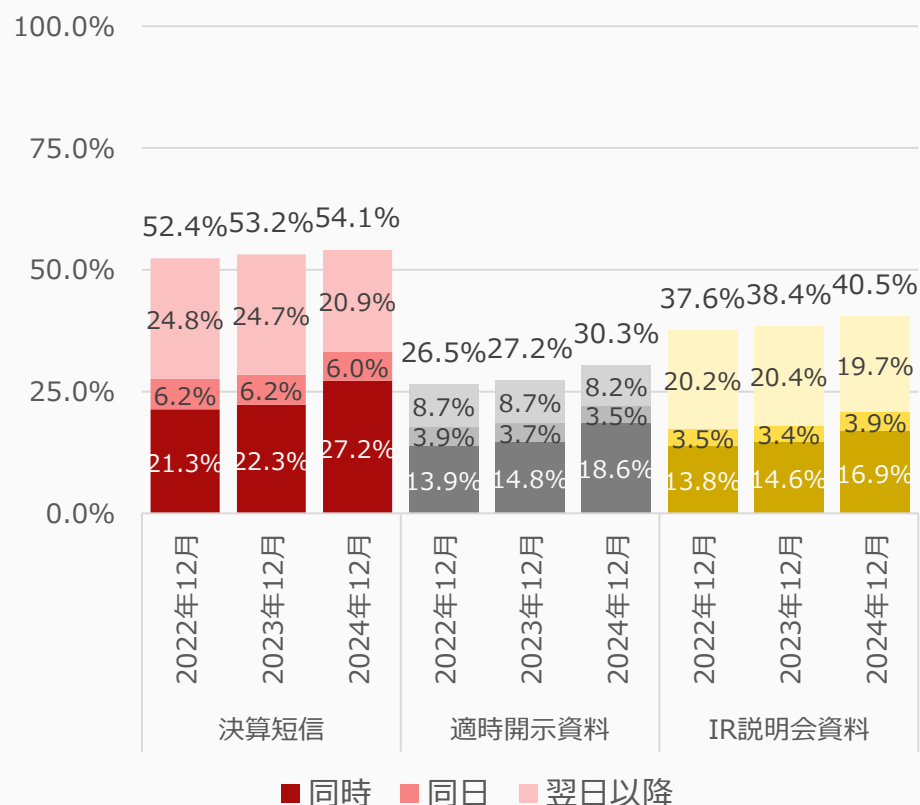
英文開示タイミング推移 (全市場・社数ベース)

- 全市場について、決算短信、適時開示資料、IR説明会資料の3つのすべての資料で、英文開示社数及び同時開示社数が前年末から増加
- 同時開示の割合も3つの資料すべてで前年末から上昇

英文開示実施社数の推移 (英文開示タイミング別)



英文開示タイミング別の割合の推移¹



注： 1 全市場の上場会社数を分母として割合を算出。
 全市場の上場会社数は 2022年12月末 3,799社、 2023年12月末 3,837社、 2024年12月末 3,836社。

Appendix 1:

市場区分別集計データ

英文開示実施社数（2024年12月末）

市場区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施社数
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
プライム市場	968.3	1,639	961	1,538	970	1,514	482	1,252	597	444	1,622
スタンダード市場	28.6	1,590	108	389	112	260	42	173	29	24	514
グロース市場	7.7	607	73	147	82	42	24	127	17	12	186
全市場	1,004.6	3,836	1,142	2,074	1,164	1,816	548	1,552	643	480	2,322

英文開示実施率（2024年12月末・社数ベース）

市場区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
プライム市場	968.3	1,639	58.6%	93.8%	59.2%	92.4%	29.4%	76.4%	36.4%	27.1%	99.0%
スタンダード市場	28.6	1,590	6.8%	24.5%	7.0%	16.4%	2.6%	10.9%	1.8%	1.5%	32.3%
グロース市場	7.7	607	12.0%	24.2%	13.5%	6.9%	4.0%	20.9%	2.8%	2.0%	30.6%
全市場	1,004.6	3,836	29.8%	54.1%	30.3%	47.3%	14.3%	40.5%	16.8%	12.5%	60.5%

英文開示実施率（2024年12月末・時価総額ベース）

市場区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
プライム市場	968.3	1,639	90.9%	98.5%	91.4%	98.6%	75.9%	94.5%	78.7%	70.4%	99.9%
スタンダード市場	28.6	1,590	24.3%	45.8%	25.1%	34.9%	16.6%	32.3%	13.0%	12.7%	55.2%
グロース市場	7.7	607	34.0%	45.4%	37.5%	23.4%	14.0%	43.9%	8.6%	8.4%	53.9%
全市場	1,004.6	3,836	88.6%	96.6%	89.1%	96.2%	73.7%	92.3%	76.3%	68.3%	98.3%

Appendix 2:

指数区分別集計データ

英文開示実施社数（2024年12月末）

指数区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施社数
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
JPX日経インデックス400	785.4	400	348	392	350	385	224	374	275	204	398
TOPIX500（大型株・中型株）	881.8	500	424	491	426	489	279	479	350	261	500
TOPIX100（大型株）	617.3	100	97	99	98	100	89	98	89	79	100
TOPIX Mid400（中型株）	264.5	400	327	392	328	389	190	381	261	182	400
TOPIX Small（小型株）	95.9	1,624	588	1,264	599	1,201	223	865	263	195	1,401
Small500	62.7	498	284	458	289	463	114	388	147	112	489
Micro Cap	33.3	1,126	304	806	310	738	109	477	116	83	912

英文開示実施率（2024年12月末・社数ベース）

指数区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
JPX日経インデックス400	785.4	400	87.0%	98.0%	87.5%	96.3%	56.0%	93.5%	68.8%	51.0%	99.5%
TOPIX500（大型株・中型株）	881.8	500	84.8%	98.2%	85.2%	97.8%	55.8%	95.8%	70.0%	52.2%	100.0%
TOPIX100（大型株）	617.3	100	97.0%	99.0%	98.0%	100.0%	89.0%	98.0%	89.0%	79.0%	100.0%
TOPIX Mid400（中型株）	264.5	400	81.8%	98.0%	82.0%	97.3%	47.5%	95.3%	65.3%	45.5%	100.0%
TOPIX Small（小型株）	95.9	1,624	36.2%	77.8%	36.9%	74.0%	13.7%	53.3%	16.2%	12.0%	86.3%
Small500	62.7	498	57.0%	92.0%	58.0%	93.0%	22.9%	77.9%	29.5%	22.5%	98.2%
Micro Cap	33.3	1,126	27.0%	71.6%	27.5%	65.5%	9.7%	42.4%	10.3%	7.4%	81.0%

英文開示実施率（2024年12月末・時価総額ベース）

指数区分	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
			適時開示資料	決算短信	その他	通知本文	事業報告				
JPX日経インデックス400	785.4	400	95.6%	99.0%	96.1%	99.0%	82.5%	96.0%	84.3%	76.9%	99.9%
TOPIX500（大型株・中型株）	881.8	500	94.7%	99.0%	95.1%	99.2%	81.5%	96.5%	84.0%	75.5%	100.0%
TOPIX100（大型株）	617.3	100	98.8%	99.4%	99.3%	100.0%	91.6%	97.1%	90.2%	84.8%	100.0%
TOPIX Mid400（中型株）	264.5	400	85.2%	98.1%	85.4%	97.3%	57.8%	95.1%	69.6%	53.6%	100.0%
TOPIX Small（小型株）	95.9	1,624	49.8%	89.0%	50.5%	88.5%	20.1%	69.4%	25.3%	20.1%	96.2%
Small500	62.7	498	58.3%	92.2%	59.3%	93.7%	23.6%	79.3%	31.3%	25.0%	98.7%
Micro Cap	33.3	1,126	33.8%	83.0%	34.1%	78.6%	13.5%	50.8%	14.0%	10.8%	91.5%

Appendix 3:

外国人持株比率別集計データ

外国人持株比率別・英文開示実施率

英文開示実施率（2024年12月末・社数ベース）

外国人持株比率	時価総額 (兆円)	社数 (社)	適時開示資料			株主総会招集通知		IR説明会資料	CG報告書	有価証券 報告書	英文開示 実施率
			決算短信	その他	通知本文	事業報告					
30%以上	538.8	351	76.1%	88.0%	76.9%	84.6%	52.4%	83.2%	57.8%	43.6%	90.9%
20%～30%未満	274.5	423	63.4%	85.8%	64.5%	83.9%	31.9%	79.4%	41.1%	31.9%	91.5%
10%～20%未満	132.7	695	46.0%	83.9%	46.2%	81.4%	20.3%	65.0%	23.3%	18.3%	91.4%
10%未満	58.6	2,367	12.1%	34.6%	12.7%	25.3%	3.7%	19.9%	4.4%	2.7%	41.4%

注：外国人持株比率は2024年12月末時点の各社の「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」より集計。